

福島第一原子力発電所事故に伴う  
新潟県内の放射線等の監視結果  
(2012年度版)

2013年 3月 28 日

新 潟 県

# 新潟県における放射線等の監視

## はじめに

2011年3月11日に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所事故から2年経過しましたが、未だ放射能の放出は継続し、事態の収束には至っておりません。

事故による影響は、国が実施した航空機モニタリング(p.2参照)や降下物調査、福島県等の沖合を中心とした水産物の調査などにより明らかとなってきています。

本県では、事故発生直後から、空間線量率、降下物、河川水、水道水及び県内に流通する農林畜水産物などの放射線・放射能監視を強化してまいりました。

本県は福島県の隣県にもかかわらず、偏西風と山脈により放射性物質の直接の飛来等が妨げられ、これまで原発事故による影響はわずかなものでした。また、河川水、県内産の農林水産物などの測定ではほとんど人工放射性物質は検出されていません。

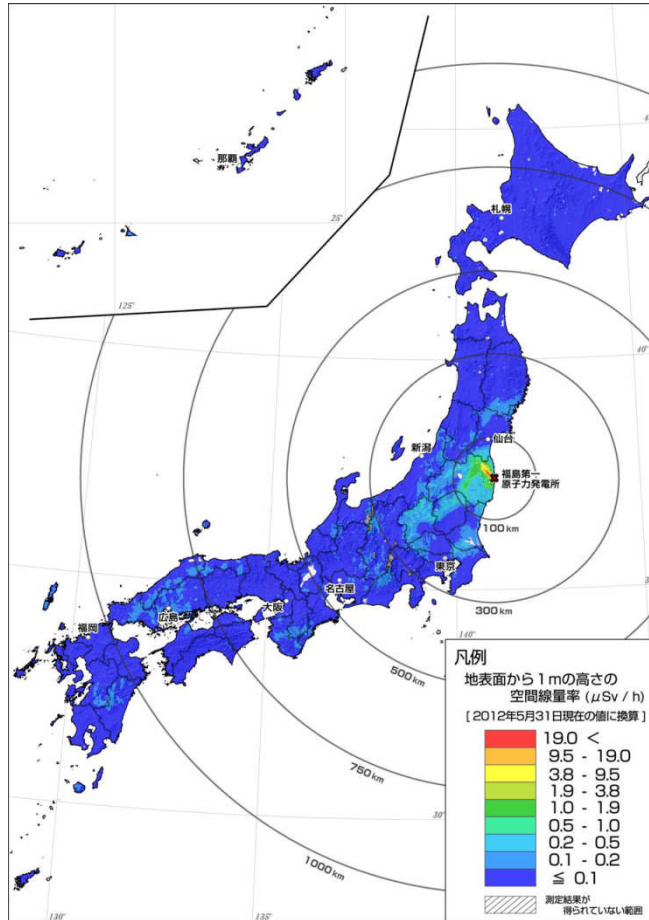
しかし、これまでの本県が実施してきた調査や全国的な事例から、放射性セシウム(セシウム134及びセシウム137。以下「放射性セシウム」という。)が浄水場汚泥、焼却灰などに人為的に濃縮されること、キノコ、野生獣、淡水魚など特定の生物で濃縮・蓄積されることや、地上に降下した放射性セシウムを含む土砂等が雨、河川水などにより下流域に流出し、時間経過とともに移動する場合があることも分かってきました。

県では、引き続き、これまで実施してきた空間放射線量率の測定や食品、水道水等の放射能検査を継続するとともに、県民の皆様の安全・安心のために、重点的に調査すべき項目を整理し、県民の皆様の視点に立った対策に取り組んでまいります。

本報告書は、県が2012年度に調査し、公表してきた結果を中心にとりまとめたものです。

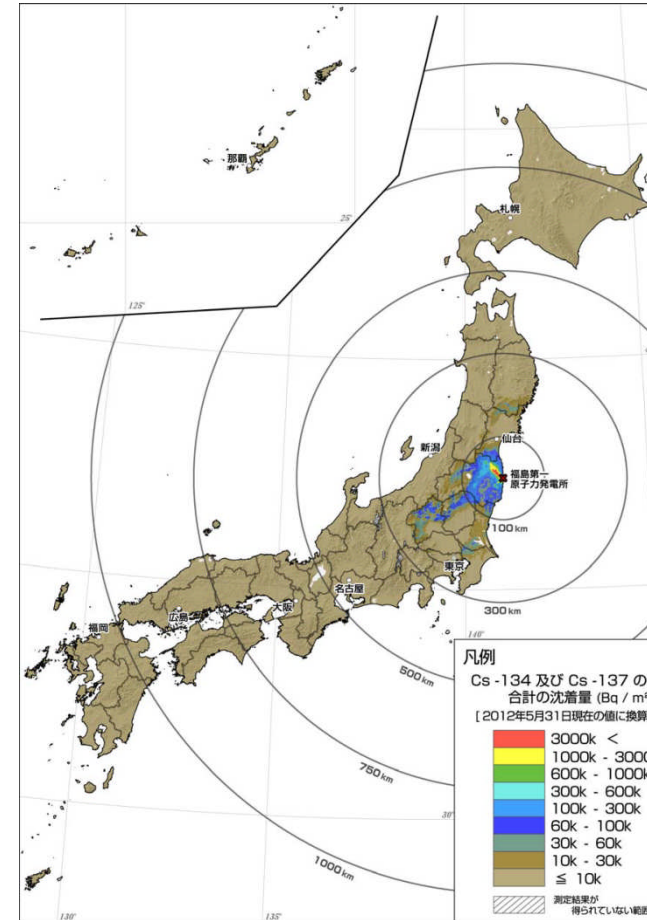
# 文部科学省による航空機モニタリング調査

地表面から1m高さの空間線量率



天然核種による空間線量率が含まれています。

地表面における放射性セシウムの沈着量



天然核種による放射線寄与分を差し引き、  
放射性セシウムの沈着量を算出したものです。

# 新潟県における放射線等の監視

## 目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	1
（文部科学省による航空機モニタリング調査）	
全体評価・・・・・・・・・・・・・・・・	4
放射性物質の監視項目・・・・・・・・	6
概要・・・・・・・・・・・・・・・・	7
<b>&lt;大気&gt;</b>	
1. 空間線量率	
（1）福島県内・新潟県内の空間線量率の これまでの推移・・・・・・・・	14
（2）県内各地の累積線量・・・・・・・・	15
（3）県立学校、私立学校の校庭等の空間線量率・・・・・・・・	16
（4）海水浴場の放射性物質濃度及び 空間線量率（市町村実施分）・・・・・・・・	18
2. 降下物	
（1）降下物（日間降下物）・・・・・・・・	19
（2）降下物（月間降下物）・・・・・・・・	20
<b>&lt;陸土・泥&gt;</b>	
3. 土壌中の放射能測定結果（農地土壌）・・・・・・・・	23
4. 海底土・河川底質	
（1）阿賀野川流域の底質・堆積物等の 放射能測定結果・・・・・・・・	24
（2）阿賀野川沖合の海底土等の放射能測定結果・・・・・・・・	25
（3）海底土調査結果・・・・・・・・	26
<b>&lt;陸水&gt;</b>	
5. 河川水（水道原水）中の放射能測定結果・・・・・・・・	29

<b>&lt;水道水・食品の検査&gt;</b>	
参考 飲料水・食品等の放射能基準値の比較・・・・・・・・	30
6. 水道水中の放射能測定結果・・・・・・・・	31
7. 農林水産物	
（1）農林畜水産物（野菜・乳・食肉等）の放射性ヨウ素	32
（2）農林畜水産物（野菜・乳・食肉等）の放射性セシウム	33
（3）平成24年産 玄米の放射性セシウム・・・・・・・・	34
8. 畜産物	
（1）畜産物（汚染された稲わらを給与されていた可能性 のある牛等）の放射能測定結果・・・・・・・・	35
（2）畜産物（県産牛の全頭検査）の放射能測定結果	36
9. 野生鳥獣の肉の放射能測定結果・・・・・・・・	37
<b>&lt;食事・食材の検査&gt;</b>	
10. 日常食の放射能検査・・・・・・・・	38
11. 県立学校及び児童福祉施設給食用食材の放射能検査	39
12. 持ち込み食材の放射能検査	40
<b>&lt;濃縮等・蓄積系&gt;</b>	
13. 浄水場汚泥の放射能測定結果・・・・・・・・	41
14. 下水道汚泥の放射能測定結果・・・・・・・・	46
15. 焼却灰等の放射能測定結果	50
<b>&lt;発電所周辺監視調査等の測定結果&gt;</b>	
参考資料 発電所周辺監視調査等の測定結果	51
放射線測定データに関するお問い合わせ先	62

## 全体評価

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故発生を受け、新潟県では空間線量率、降下物、流通食品、水道水など様々な測定を実施し、その結果を学識者等からなる新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議で「事故発生直後には、本県でも明らかな影響が見られた。しかし、事故直後も含めて、本県では健康に影響のない放射能レベルであった。」との評価をいただき公表してきました。

2012年度も調査を継続し、その結果をまとめ、改めて新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議(2013年3月28日開催)において、次のとおり評価をいただきました。

- 本県のこれまでの調査結果から、健康に影響のない放射能レベルであると考えられる。
- 県民の放射能に対する不安を払拭し、安心を醸成するためにも、水道水、乳児用ミルク、牛乳及び乳製品等や、放射性セシウムが検出されている海底土及び河川底質の調査を年間を通じて継続し、それぞれの濃度推移を確認していくことが重要である。
- 県内でもキノコ、野生獣、淡水魚などの一部で比較的高い放射性セシウムが検出されているものもある。  
また、野生きのこ及び野生獣の一部では基準値を超過し、出荷規制等の措置を受けているものもあることから、季節に応じて調査項目の重点化を図り、効果的な検査を進めていくべきである。

新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議  
第58回(2013年3月28日開催)

新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議委員名簿（2012年度）

座長 新潟県知事 泉田 裕彦

〔学識経験者〕

社団法人漁業情報サービスセンター  
技術専門員 飯泉 仁

新潟大学工学部教授 今泉 洋

独立行政法人水産総合研究センター  
日本海区水産研究所資源環境部長 加藤 修

新潟大学理学部教授 工藤 久昭

元近畿大学原子力研究所教授 古賀 妙子

新潟大学理学部教授 野崎 眞澄

東北大学大学院医学系研究科  
放射線生物学分野教授 細井 義夫

公益財団法人海洋生物環境研究所研究参与  
(元独立行政法人放射線医学研究所主任研究員) 宮本 霧子

独立行政法人日本原子力研究機関機構  
原子力基礎工学研究部門研究主席 森 貴正

大阪大学大学院工学研究科  
環境・エネルギー工学専攻教授 山中 伸介

〔市町村長〕

柏崎市長 会田 洋

刈羽村長 品田 宏夫

〔関係団体の長〕

新潟県商工会議所連合会会頭 敦井 榮一

新潟県商工連合会会長 岩村 菖堂

新潟県農業協同組合中央会副会長 今井 長司

新潟県漁業協同組合連合会  
代表理事会長 當摩 栄一

新潟県医師会副会長 吉沢 浩志

〔新潟県〕

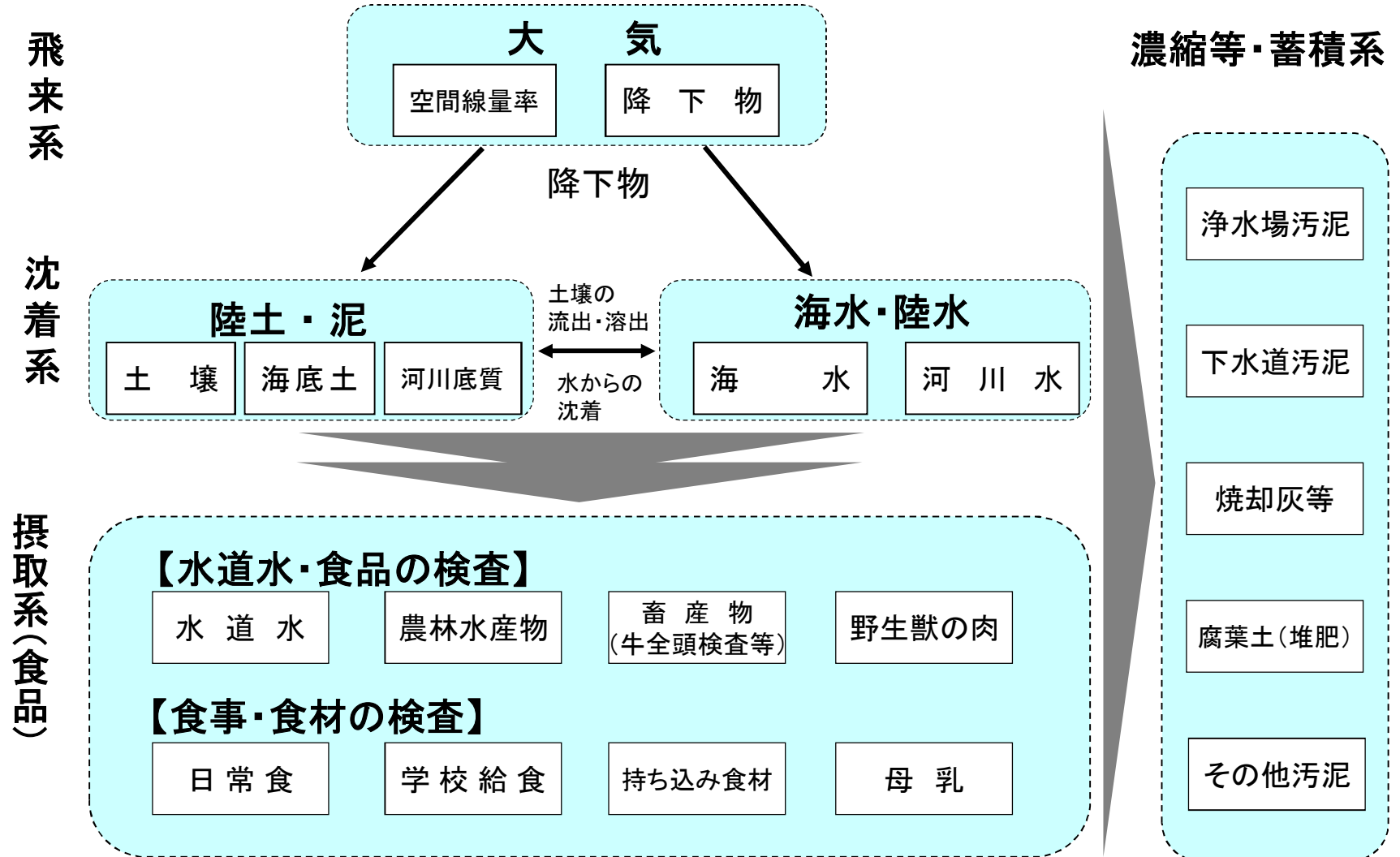
新潟県防災局長 飯沼 克英

新潟県福祉保健部長 若月 道秀

新潟県農林水産部長 目黒 千早

(敬称略)

# 放射性物質の監視項目



## 概 要

※ 本報告書では、空間線量率を  $1\text{ Gy} = 1\text{ Sv}$  として換算

### ① 空間放射線量率 (p14~P17参照)

2012年度から、29局のモニタリングポストにより県内の空間放射線量率の監視を行っており、各局ともに通常と変わらない測定値 ( $0.016\sim 0.16\ \mu\text{Sv/h}$ ) が観察されています。このままの状態が継続した場合、県内の1年間の積算線量(平均値)は、大地から受ける自然の放射線量(世界平均:  $0.48\text{mSv/年}$ ) とほぼ同程度の  $0.41\text{mSv/年}$  ( $0.26\sim 0.60\text{mSv/年}$ ) となります。

また、県民からのきめ細かな監視の要望に対し、県及び市町村では、昨年度に引き続き、サーベイメータによる学校、保育園及び幼稚園や海水浴場などの多くの人が集まる場所の測定を行い、全地点(地上1m)の測定値でほぼ通常の測定値の範囲内 ( $0.016\sim 0.16\ \mu\text{Sv/h}$ ) であることを確認しています。

なお、県内への事故による影響としては、事故発生直後の2011年3月15日に、空間放射線量率の変動が南魚沼市(最大  $0.527\ \mu\text{Sv/h}$ ) 及び阿賀町(最大  $0.23\ \mu\text{Sv/h}$ ) で観測され、大気中の浮遊じんの分析からも福島第一原発事故由来のごく微量の放射性物質が新潟県に飛来したものと考えられています。その後、空間放射線量率は漸減し、2011年3月24日0時に  $0.050\ \mu\text{Sv/h}$  を記録してからはほぼ安定しています。2011年3月15日以降は、県内に新たにまとまった放射性物質の飛来は観測されておらず、本県への事故による直接的な影響は一過性のものであり、事故発生後から1年間の積算線量は最大  $0.49\text{mSv/年}$  と大地から受ける自然の放射線量(世界平均:  $0.48\text{mSv/年}$ ) とほぼ同程度であることを確認しています。

### ② 海水浴場 (p18参照)

市町村が県内20箇所の海水浴場の空間線量率を調査し、 $0.033\sim 0.11\ \mu\text{Sv/h}$  (地上1m) と通常の測定値の範囲内 ( $0.016\sim 0.16\ \mu\text{Sv/h}$ ) でした。うち、15箇所の海水浴場で水質調査を実施し、海水から放射性ヨウ素、放射性セシウムは検出されませんでした。

### ③ 降下物 (p19~22参照)

微量な人工放射性物質の飛来を観測するため、県内5箇所(新潟市西区、柏崎市、刈羽村、上越市、佐渡市)で降下物中の放射能測定を行っています。



降下物は毎日採取するもの（新潟市西区で採取）と1か月分をまとめて採取（上記5箇所）する2通りで観測しています。

毎日採取している降下物では、放射性セシウムが2011年4月19日に30Bq/m<sup>2</sup>、2011年4月23日に1.3Bq/m<sup>2</sup>とごく微量検出されましたが、それ以後、人工放射性物質は検出されていません。

また、1か月分の降下物では、2011年4月に最大値68Bq/m<sup>2</sup>の放射性セシウムを検出しました。その後、放射性セシウム降下量は減少していますが、2012年6月現在も刈羽村で最大0.36Bq/m<sup>2</sup>と、微量ながら放射性セシウムが検出されています。

#### ④ 土壌（p23参照）

2012年4月、一昨年に引き続き、県内5箇所の農地土壌中の放射能測定を実施しました。放射性ヨウ素は不検出、放射性セシウムは11～116Bq/kg乾でした。

#### ⑤ 阿賀野川流域・沖合の底質・堆積物・海底土等の放射能測定結果（p24～28参照）

2012年5月、福島県を源流とする阿賀野川の河川水、底質、河岸の堆積物及び沖合海底土中の放射能測定を実施しました。河川水7検体からは放射性セシウムは検出されませんでした。

底質10検体全てから放射性セシウムを検出し、その濃度は5.6～68Bq/kg湿であり、泥状を呈する粒径の細かなものほど放射性セシウムを多く含む傾向が確認されました。

3箇所では採取した沿岸堆積物では、最大232Bq/kg湿の放射性セシウムを検出しており、2011年7月末の新潟・福島豪雨により上流から運ばれてきたものと推測されました。

今年度から、県内の主要河川である阿賀野川、荒川、大河津分水、関川河口周辺の水深20mから100mまでの海底土を水深20mおきに採取し、それぞれの河口域での放射性セシウム濃度の分布を調査しました。

荒川、阿賀野川、大河津分水河口域の一部の海底土から福島原発事故の影響の指標となるセシウム134を検出しました。また、その濃度分布から放射性セシウムは海流に沿って分布している様子がうかがえます。

なお、関川河口域では放射性セシウムは検出されず、荒川では全体的に放射性セシウム濃度が低く、阿賀野川及び信濃川河口域の海底土で比較的高い放射性セシウムが検出される傾向が確認できました。

## ⑥ 河川水（水道原水）（p29参照）

県内8河川（信濃川、阿賀野川、五十嵐川、加治川、荒川、三国川、谷根川、名立川・桑取川水系）の検査を実施し、阿賀野川のみ県外から流れてきた放射性セシウムが2011年3月17日、18日と同年4月19日に暫定規制値（200Bq/L）を大きく下回る9～15Bq/L（Bq/kg）が検出されました。それ以後、河川から人工放射性物質は検出されていません。

## ⑦ 水道水（p31参照）

県内121カ所の水道水の検査を実施し、これまでに放射性セシウムは一度も検出されていません。

## ⑧ 農林畜水産物（野菜・乳・食肉等）（p32～33参照）

### ○ 県内産

県内産野菜等（乳・乳製品、鶏卵、食肉、水産物、はちみつ、加工食品を含む）を3,584検体（2013年1月31日現在）検査し、放射性セシウムを111検体から検出しました。

放射性ヨウ素は、つぼみ菜（2011年4月27日検査）1検体だけから6.6Bq/kg生検出されています。

・2012年10月18日に湯沢町産野生きのこ「シロヌメリイグチ」1検体から、規格基準（100Bq/kg）を超える450Bq/kg生の放射性セシウムを検出したことから、当面の間、湯沢町で採取された野生きのこの出荷及び食用を自粛するよう要請しました。なお、規格基準を超えた野生きのこは検査のために採取したこの1検体だけであり、販売はされていません。

・その他の県内産野菜等からは暫定規制値又は規格基準を超える放射性セシウムは検出されていません。  
なお、検出状況の詳細は以下のとおりです。

荒茶2検体（17、25Bq/kg生）、栽培きのこ30検体（1.9～43Bq/kg生）、山菜2検体（10、15.7Bq/kg生）、野生きのこ35検体（2.1～106Bq/kg生、規格基準を超過したシロヌメリイグチを除く）、

淡水魚26検体（3.1～56q/kg生）、淡水魚の内臓12検体（5.3～35q/kg生）、マダイの内臓1検体（21Bq/kg生）、シジミ1検体（5Bq/kg生）、乾しいたけ1検体（4.2Bq/kg生）

### ○ 県外産

県外産野菜等を4,022検体（2013年1月31日現在）検査し、放射性セシウムを279検体から検出しました。

放射性ヨウ素は123検体から検出されていますが、2011年5月12日に茨城県産パセリから検出されたものを最後に、以後検出されていません。

- ・ 2011年5月12日に茨城県産のパセリ1検体から国の定める暫定規制値（500Bq/kg）を超える1,110Bq/kg生の放射性セシウムを検出しましたが、同一ロット品は販売中止を指示し、県内には流通しませんでした。
- ・ 牛乳では、2011年7月9日から2012年1月10日の間に宮城県で製造された9検体から、6Bq～23Bq/kgの放射性セシウムを検出しました。また、乳製品では、2011年9月に宮城県で製造された2検体から、6.5Bq/kg生、12.3Bq/kg生の放射性セシウムを検出しました。その他、乳・乳製品の450検体からは人工放射性物質は検出されていません。
- ・ 食肉では、2011年8月6日に栃木県産の牛肉1検体から730Bq/kg生※（暫定規制値：500Bq/kg）の放射性セシウムを検出しましたが、卸業者が全量を保管しており県内では消費されていません。また、2011年9月1日に福島県産の牛肉1検体から530Bq/kg生※（暫定規制値：500Bq/kg）の放射性セシウムを検出しましたが、これらは、2011年5月中旬から下旬に県内スーパー等で販売されていたことから販売店舗名等を公表しました。  
その他の牛肉、豚肉は27検体から放射性セシウムが検出されましたが、いずれも国の定める暫定規制値を下回っていました。鶏肉・鶏卵からは人工放射性物質は検出されていません。  
※ 放射性物質が検出された稲わらを給与された可能性のある牛の肉として調査依頼があったものです。
- ・ 水産物については、62検体から2.5～56Bq/kg生の放射性セシウムが検出されましたが、国の定める暫定規制値又は規格基準を下回っています。
- ・ 2012年9月14日に、静岡県の加工業者が岩手県産乾しいたけを使用した商品から、規格基準（乾燥状態で500Bq/kg）を超える1,100Bq/kg乾の放射性セシウムが検出されたことから、同一ロット品の販売中止を指示するとともに、関係自治体に連絡しました。静岡県からの指導を受け、当該加工者は当該品を含め国産乾しいたけを使用した全商品を対象に自主回収を行っています。
- ・ その他の加工食品については、33検体から0.77～97Bq/kg生の放射性セシウムが検出されましたが、規格基準を下回っています。

#### ⑨ 農産物（玄米等）（p34参照）

県内で生産された平成23年産玄米、大麦、大豆、そば計94検体を検査しましたが、放射性セシウムは検出されませんでした。

平成24年産についても、大麦、玄米、大豆、そば計94検体を検査しましたが、放射性セシウムは検出されませんでした。

⑩ 畜産物 (p35～36参照)

2011年度、宮城県産の放射性セシウムに汚染された稲わら(暫定許容値300Bq/kg)を給与した牛肉から最大470Bq/kg生の放射性セシウムが検出されましたが、直ちに給与を中止した結果、2012年1月24日以降、県外産汚染稲わらを給与した牛からも放射性セシウムは検出されていません。

県では、県産牛肉の安全を確認するため、2011年7月28日から全頭検査を開始しています。

検査した4,091頭(2013年1月末現在)のうち、60頭から放射性セシウムが検出されましたが基準超過はなく、県外産汚染稲わらを給与した牛以外からは検出されていません。

汚染した稲わらを給与した牛の牛ふん堆肥28検体(20農場+8堆肥製造所)を検査し、うち23検体から放射性セシウムが検出され、さらに9検体で基準値(400Bq/kg)超過が確認されたため、保管しています。

⑪ 野生鳥獣の肉 (p37参照)

2012年度に県内で捕獲されたツキノワグマ18検体、カルガモ4検体、イノシシ10検体、ニホンジカ2検体、キジ1検体、ノウサギ1検体の、計36検体の野性鳥獣の肉を検査しました。ツキノワグマ2検体から134Bq/kg、760Bq/kgが検出されたため平成24年11月5日に当分の間、本県(佐渡市及び粟島浦村を除く)で捕獲されたクマについて、出荷を差し控えるよう国の原子力災害対策本部長から指示がありました。他の鳥獣22検体から1.7～77Bq/kgの放射性セシウムを検出し、12検体は不検出でした。

⑫ 日常食 (p38参照)

2011年12月から月1回の陰膳方式による日常食の検査を実施し、放射性セシウムが0.017～0.14Bq/kgの範囲で検出されました。セシウム134が検出されていることから、原発事故による影響は見られますが、過去の測定値の範囲内(0.22Bq/kg以下)でした。

⑬ 県立学校及び児童福祉施設給食食材 (p39参照)

2012年1月から県立学校における給食の食材検査を開始しました。これまでに県立学校13校から429検体、県立児童福祉施設5施設から136検体の食材を検査し、人工放射性物質は検出されていません。

#### ⑭ 持ち込み食材（p40参照）

2012年2月から県内の消費者を対象とした持ち込み食材の検査を新潟市、長岡市、上越市の3か所で行っています。

2013年1月31日までに752検体の検査を実施し、検査結果をお知らせしています。

これまでに、野生山菜（県外産）、自家製きのこ粉（産地不明）、乾しいたけ（国産）、野生きのこ（県内産）の4検体から国の新基準値を超える放射性セシウムが検出され、関係機関に情報提供しています。

#### ⑮ 浄水場汚泥（p41～45参照）

県内の汚泥が発生する33か所の浄水場について、水道事業者が汚泥を検査した結果、25か所から、8～35,400Bq/kgの放射性セシウムが検出されました。

#### ⑯ 下水道汚泥（p46～49参照）

2011年5月に県が管理する8か所の下水道終末処理場のうち7箇所の脱水汚泥（含水率80～85%）から4.8～271Bq/kgの放射性セシウムを検出しましたが、現在（2013年1月測定）は、全ての施設で検出されていません。

また、脱水汚泥を乾燥し、1/5程度に減容化した乾燥汚泥からも2011年5月には166～336Bq/kgの放射性セシウムを検出していましたが、現在（2013年1月測定）は、検出されていません。

#### ⑰ 廃棄物処理施設（焼却施設焼却灰、最終処分場排水）（p50参照）

- ・一般廃棄物焼却施設35施設において、施設管理者（市町村及び一部事務組合）が、2011年6月29日から7月12日までの間に焼却灰を調査した結果、8～3,000 Bq/kgの放射性セシウムが検出されました。2011年7月以降は施設管理者が随時調査を実施しており、放射性セシウム濃度は減少しています。
- ・一般廃棄物最終処分場24施設において、施設管理者（市町村及び一部事務組合）が、2011年6月以降、排水調査を実施しています。現在までに放射性セシウムは検出されていません。
- ・産業廃棄物焼却施設については、2011年7月に県及び新潟市が県内4施設の焼却灰等を調査した結果、放射性セシウム濃度は不検出～61Bq/kgの範囲でした。

#### 参考 1～4 柏崎刈羽原子力発電所周辺監視調査等 (p51～56参照)

柏崎刈羽原子力発電所周辺で採取した試料等を灰化等濃縮し、試料に含まれる放射性物質の測定を行っています。これらの多くの測定値は、過去の核実験等によるフォールアウト等を検出したものが大半ですが、一部の試料から福島第一原発事故以降、ふだん検出されない微量な人工放射性核種が検出されています。

なお、検出される検体数及び濃度が減少傾向にあります。

- ・ 2012年度に採取したホンダワラ 1 検体から0.0092Bq/kg生のセシウム137を検出しました。2011年度に比べ放射性セシウムを検出事例も少なく、その濃度も低下しています。  
2012年度の海産物は、2011年度に比べ、検出される種類も5種類に減じ、検出される放射性セシウム濃度も低下傾向にあります。
- ・ 2011年3月～8月末まで、大気浮遊じんから放射性セシウムが検出されていますが、月間降下物と同様に4月をピークにその濃度は減少し、2011年9月以降は検出されていません。
- ・ 2012年度の農産物の一部試料からセシウム137とストロンチウム90が検出されていますが、いずれも過去の測定値の範囲内となっています。なお、セシウム134は検出されていません。
- ・ 2012年度の原乳の一部からセシウム137とストロンチウム90が検出されていますが、いずれも過去の測定値の範囲内でした。なお、7月に採取した原乳から0.042Bq/kg生の微量のセシウム134が検出されました。

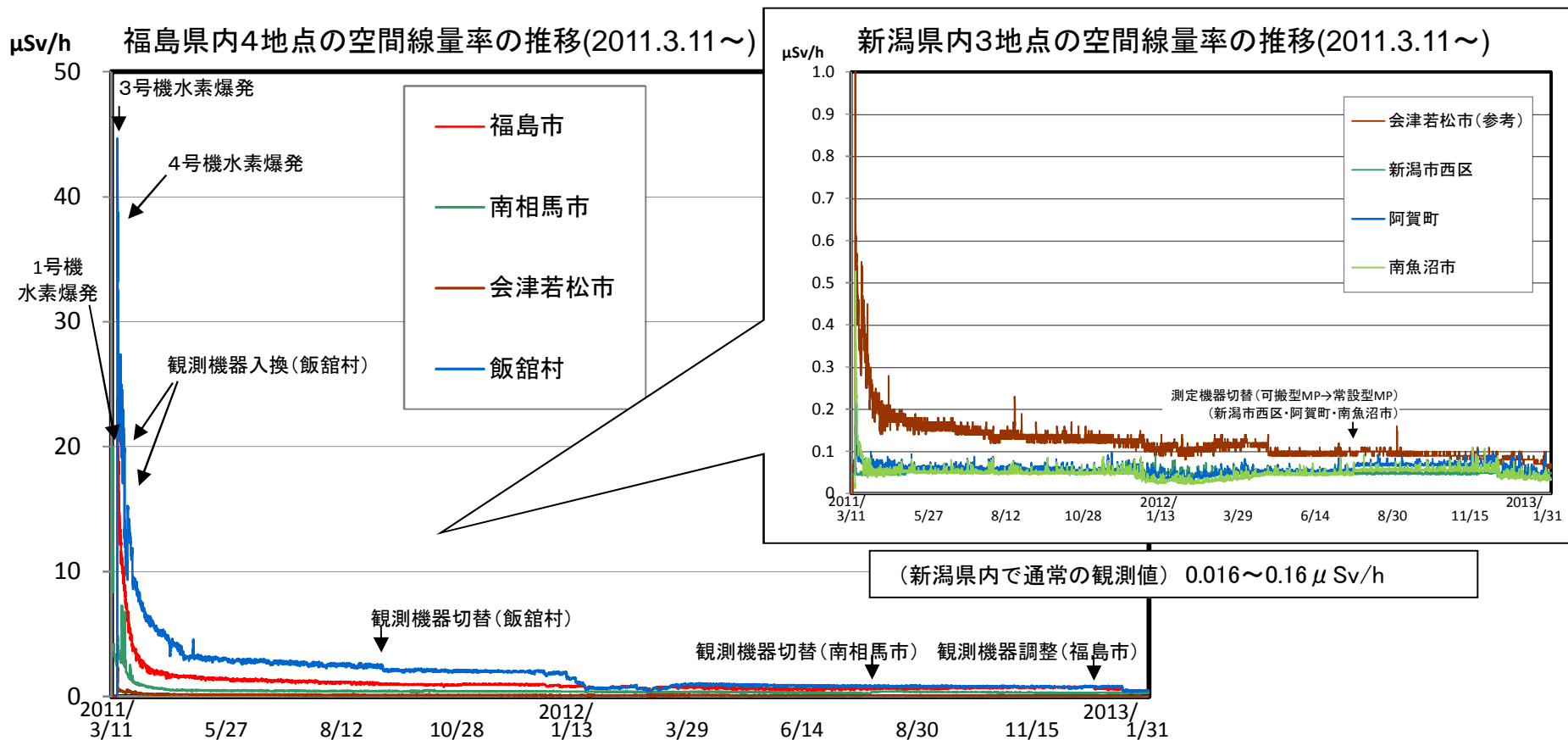
#### 参考 5, 6, 7, 8 バックグラウンド調査 (p57～61参照)

福島第一原発事故を受け、2012年度から全県を対象に、空間線量率 (p14)、大気浮遊じん、陸水、海水土壤中の平時の放射能濃度を測定しています。

- ・ 空間線量率 (p7①参照)
- ・ 大気浮遊じんの採取を2012年4月以降、県内8箇所 (村上市、新発田市、新潟市西区、長岡市、南魚沼市、上越市、糸魚川市、佐渡市) で順次、観測を開始しました。  
これまでに、村上市 (6月採取分)、新発田市 (6、7月採取分)、南魚沼市 (4、5、6、10月) で採取したもののから0.0000096～0.000045Bq/m<sup>3</sup>の放射性セシウムを検出しました。
- ・ 海域10箇所及び県内の主要河川8箇所それぞれ海水及び河川水を採取し、測定しました。  
海水10検体全てから0.0013～0.0027Bq/Lのセシウム137を検出しましたが、いずれも過去の測定値の範囲内でした。なお、セシウム134は検出されませんでした。  
河川水8検体中、阿賀野川、信濃川、魚野川から0.0020～0.013Bq/Lの放射性セシウムを検出しました。  
セシウム134は阿賀野川、信濃川、魚野川から検出されています。
- ・ 陸土を県内28市町村 (柏崎市、刈羽村を除く全市町村) で採取し、測定したところ24検体から放射性セシウムを検出し、その濃度は不検出～88Bq/kg乾でした。セシウム134は12検体から検出しています。

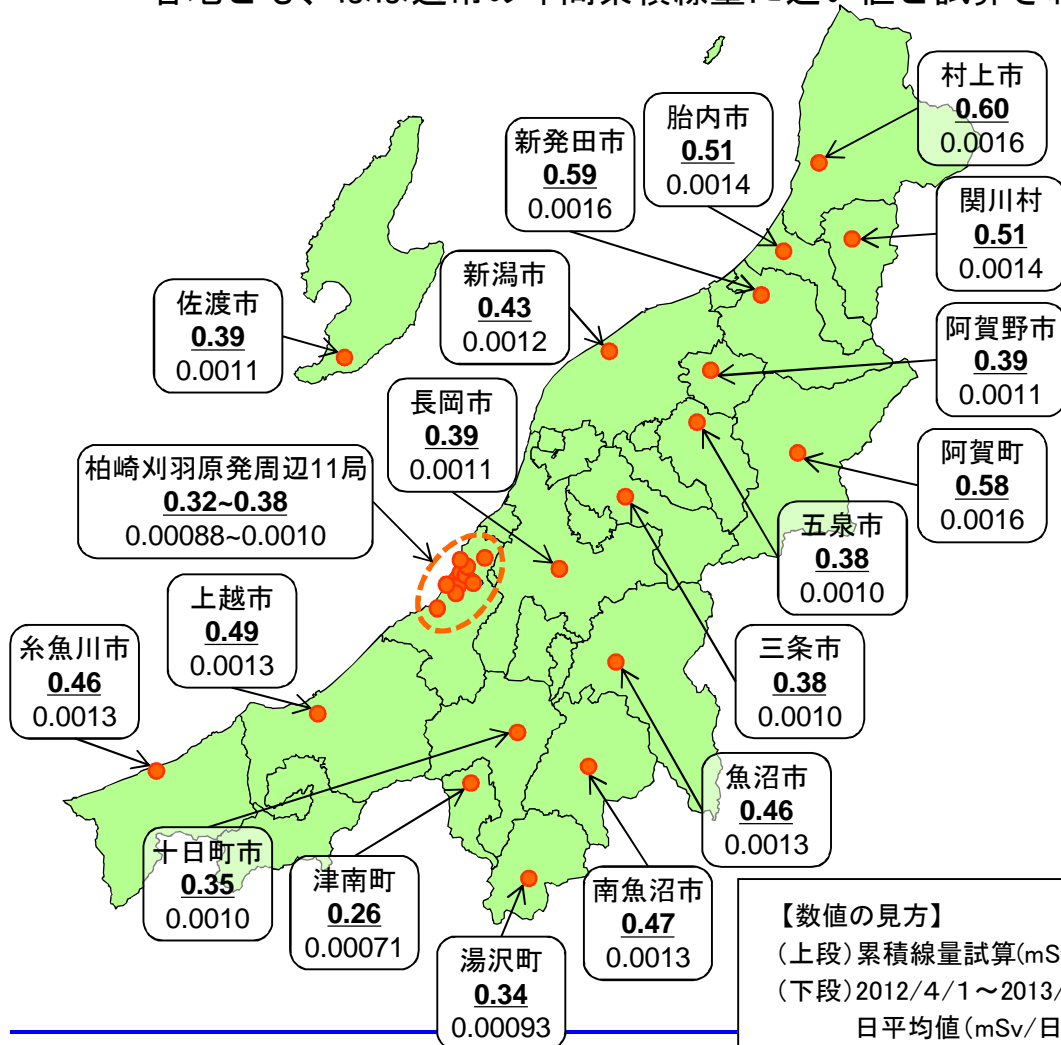
# 1.(1)福島県内・新潟県内の空間線量率のこれまでの推移

福島県内と新潟県内の測定結果は、以下のように推移しています。  
 原発事故の影響が顕著に現れていますが、県内は現在、通常の測定値の範囲内となっています。

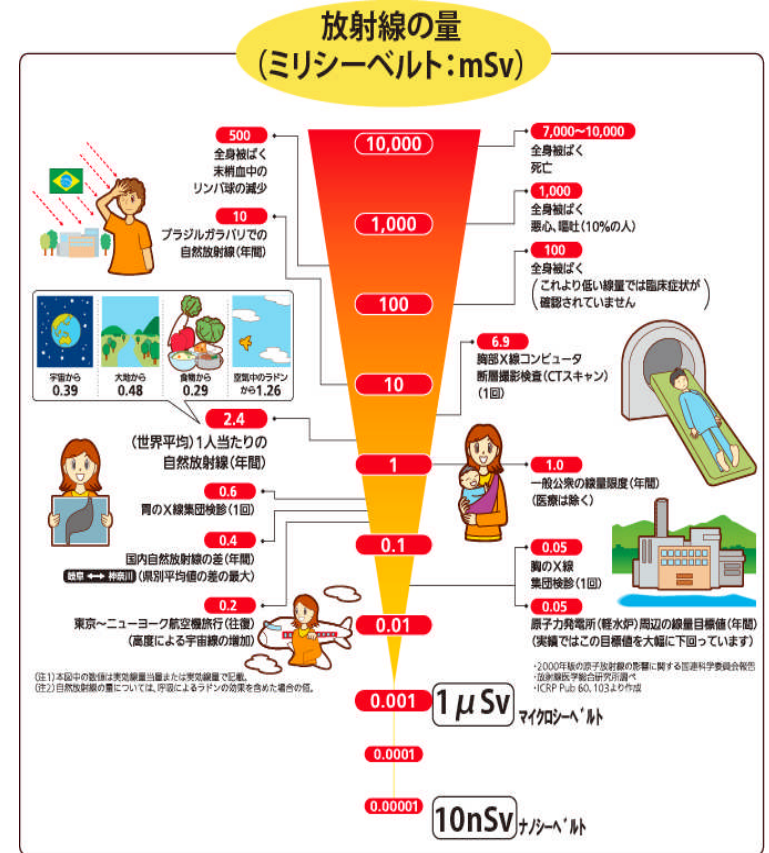


# 1.(2) 県内各地の累積線量

新潟県内各地について、これまでの測定結果から、今年度1年間の累積線量を積算しました。各地とも、ほぼ通常の年間累積線量に近い値と試算されています。



【数値の見方】  
 (上段) 累積線量試算(mSv/年)  
 (下段) 2012/4/1~2013/1/31 の日平均値 (mSv/日)  
 ※数値は、各モニタリングポストの10分値をもとに計算



【法で定める一般公衆の被ばく限度】1mSv/年  
 【参考値】(世界平均) 1人当たりの自然放射線(年間)  
 : 2.4 mSv/年(うち、大地から0.48 mSv/年)  
 (日本平均) 1人当たりの自然放射線(年間)  
 : 2.09 mSv/年(うち、大地から 0.33mSv/年)



# 1.(3) 県立学校、私立学校の校庭等の空間線量率

測定日:2012年4月~6月

測定日:2012年4月~6月

〈県立学校〉		( $\mu$ Sv/h)	
所在地	学校名	測定結果(地上高1m)	
新潟市	はまぐみ特別支援学校	0.10	
	巻高等学校	0.06~0.07*	
	巻総合高等学校	0.07	
	県立幼稚園	0.07	
	江南高等特別支援学校	0.05	
	新潟向陽高等学校	0.06~0.07	
	新潟工業高等学校	0.08	
	新潟江南高等学校	0.11	
	新潟高等学校	0.08~0.09	
	新潟商業高等学校	0.07~0.08	
	新潟翠江高等学校	0.07~0.12	
	新潟西高等学校	0.08	
	新潟中央高等学校	0.07	
	新潟東工業高等学校	0.09	
	新潟東高等学校	0.07~0.08	
	新潟南高等学校	0.06~0.07	
	新潟北高等学校	0.08	
	新潟盲学校	0.11	
	新潟聾学校	0.07	
	新津工業高等学校	0.08	
	新津高等学校	0.07	
	新津南高等学校	0.07~0.08	
	西浦高等特別支援学校	0.04~0.08	
	西川竹園高等学校	0.06~0.07	
	東新潟特別支援学校	0.11	
	白根高等学校	0.06~0.07	
	豊栄高等学校	0.08~0.11	
	長岡市	正徳館高等学校	0.06
		長岡向陵高等学校	0.06~0.07
		長岡工業高等学校	0.06~0.07
		長岡高等学校	0.06~0.07
		長岡商業高等学校	0.06~0.07
		長岡大手高等学校	0.06
長岡農業高等学校		0.07	
長岡明德高等学校		0.06~0.07	
長岡聾学校		0.06	
栃尾高等学校		0.06	
柏崎特別支援学校のぎく分校		0.06~0.08*	
三条市	月ヶ岡特別支援学校	0.06	
	三条高等学校	0.05~0.06	
	三条商業高等学校	0.06	
	三条東高等学校	0.07~0.08	
	新潟県中央工業高等学校	0.06~0.07	

〈県立学校〉		( $\mu$ Sv/h)
所在地	学校名	測定結果(地上高1m)
柏崎市	柏崎工業高等学校	0.05
	柏崎高等学校	0.06
	柏崎常盤高等学校	0.05
	柏崎総合高等学校	0.04
	柏崎特別支援学校	0.07~0.08*
	柏崎翔洋中等教育学校	0.05
	はまなす特別支援学校	0.05~0.08*
	新発田市	新発田高等学校
新発田商業高等学校		0.07
新発田南高等学校		0.10
新発田南高等学校豊浦分校		0.10
新発田農業高等学校		0.10
西新発田高等学校		0.09
小千谷市	村上特別支援学校いじみの分校	0.10~0.11*
	小千谷高等学校	0.10~0.11
加茂市	小千谷西高等学校	0.06~0.09
	加茂高等学校	0.07
十日町市	加茂農林高等学校	0.04~0.08
	安塚高等学校松之山分校	0.08
	十日町高等学校	0.11
	十日町総合高等学校	0.10
見附市	松代高等学校	0.10
	川西高等学校	0.09~0.11
	見附高等学校	0.06~0.07
村上市	荒川高等教学校	0.10
	村上高等学校	0.08
	村上桜ヶ丘高等学校	0.11
	村上中等教育学校	0.10
燕市	村上特別支援学校	0.10
	吉田高等学校	0.06~0.07
	燕中等教育学校	0.06
	吉田特別支援学校	0.05
糸魚川市	分水高等学校	0.08
	海洋高等学校	0.05
	高田特別支援学校	0.07~0.08*
	ひすいの里分校	0.06
	糸魚川高等学校	0.06
糸魚川白嶺高等学校	0.05~0.08	

\* 校庭等の測定を行っていないため、側溝等の測定値

※ 市町村ごとの学校名は五十音順

測定日:2012年4月~6月

〈県立学校〉

( $\mu$  Sv/h)

所在地	学校名	測定結果(地上高1m)
妙高市	新井高等学校	0.05~0.07
五泉市	五泉高等学校	0.06~0.09
	五泉特別支援学校	0.08
	村松高等学校	0.09
上越市	安塚高等学校	0.06~0.07
	吉川高等特別支援学校	0.05~0.08*
	久比岐高等学校	0.06
	高田高等学校	0.05
	高田商業高等学校	0.06~0.07
	高田特別支援学校	0.06
	高田南城高等学校	0.06
	高田農業高等学校	0.05
	高田北城高等学校	0.06
	上越総合技術高等学校	0.06
	上越特別支援学校	0.06
	長岡聾学校高田分校	0.06
	直江津中等教育学校	0.05~0.07
	有恒高等学校	0.05~0.07
阿賀野市	阿賀野高等学校	0.09~0.13
	駒林特別支援学校	0.08
佐渡市	羽茂高等学校	0.08
	佐渡高等学校	0.06~0.08
	佐渡総合高等学校	0.08
	佐渡特別支援学校	0.06
	相川高等学校	0.08
	両津高等学校	0.08
魚沼市	佐渡中等教育学校	0.08
	小出高等教学学校	0.09~0.11
	小出特別支援学校	0.11
南魚沼市	堀之内高等教学学校	0.14
	塩沢商工高等教学学校	0.09
	国際情報高等教学学校	0.11~0.12
	八海高等教学学校	0.13
胎内市	六日町高等教学学校	0.10~0.11
	中条高等教学学校	0.08
阿賀町	阿賀黎明高等学校	0.10
	阿賀黎明中学校	0.10
出雲崎町	出雲崎高等学校	0.05~0.06
津南町	津南中等教育学校	0.05~0.10

測定日:2012年4月~6月

〈私立学校〉

( $\mu$  Sv/h)

所在地	学校名	測定結果(地上高1m)
新潟市	開志学園高等学校	0.08
	新潟清心女子高等学校・中学校	0.06~0.07
	新潟青陵高等学校	0.10
	新潟第一高等学校・中学校	0.06~0.10
	新潟明訓高等学校・中学校	0.08~0.10
	東京学館新潟高等学校	0.08
	日本文理高等学校	0.06~0.08
	北越高等学校	0.08
	敬和学園高等学校	0.08
	中越高等学校	0.05~0.07
長岡市	帝京長岡高等学校	0.05~0.06
	英智ウィル学院高等学校	0.06~0.09*
	柏崎市	新潟産業大学附属高等学校
新発田市	新発田中央高等学校	0.07~0.10
上越市	上越高等学校	0.05~0.07
	関根学園高等学校	0.05~0.06
加茂市	加茂暁星高等学校	0.05~0.08
見附市	日本海聖高等学校	0.05~0.09*

測定日:2012年月11月

〈県立学校〉

( $\mu$  Sv/h)

所在地	学校名	測定結果(地上高1m)
十日町市	川西高等学校	0.10~0.11
	十日町高等学校	0.10
	十日町総合高等学校	0.11
	松代高等学校	0.11
魚沼市	小出高等学校	0.14
	小出特別支援学校	0.14~0.15
	堀之内高等学校	0.14
南魚沼市	塩沢商工高等学校	0.10~0.11
	国際情報高等学校	0.10~0.13
	八海高等学校	0.10~0.12
	六日町高等学校	0.08~0.15
津南町	津南中等教育学校	0.05~0.11

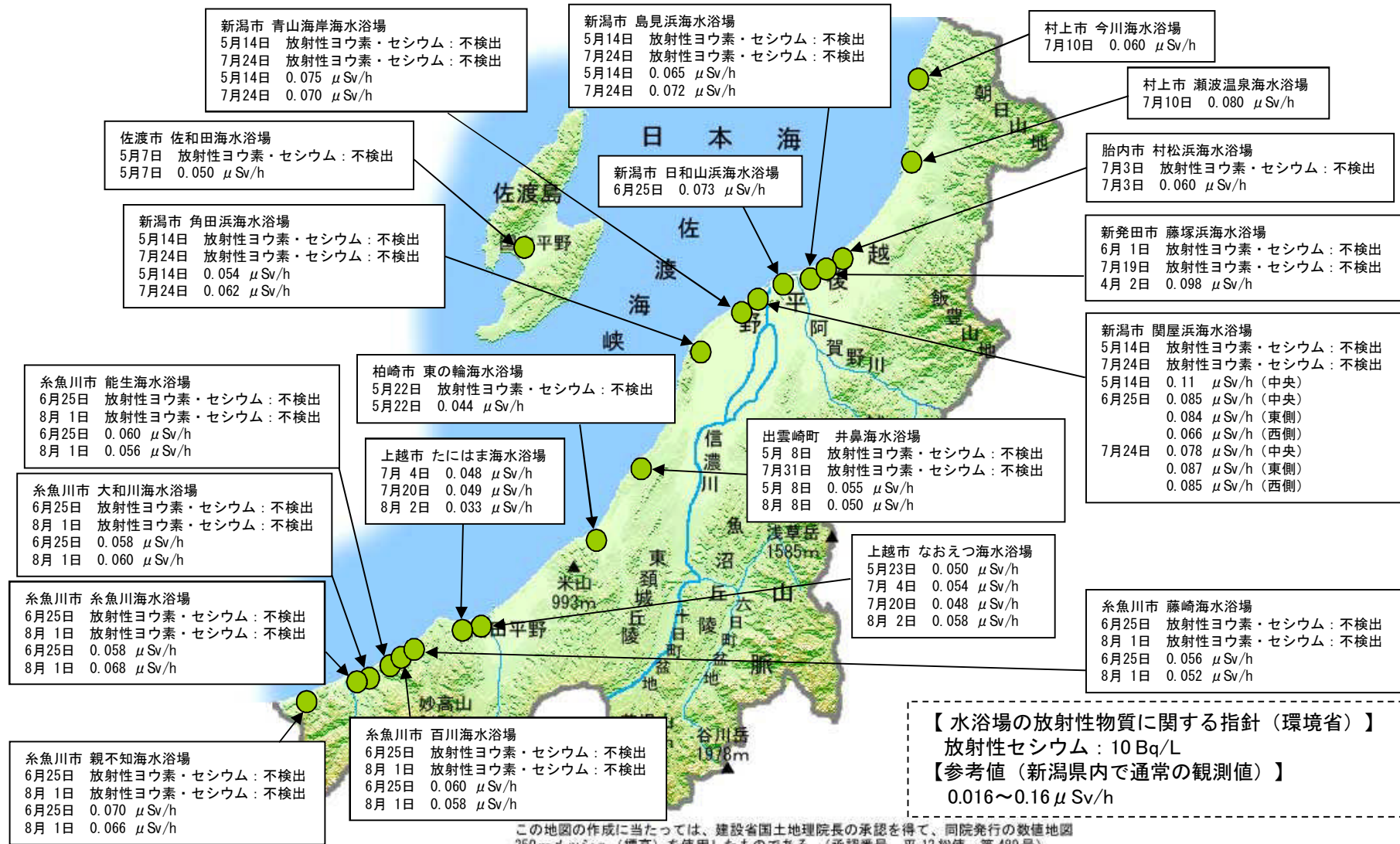
【参考値(新潟県内で通常の観測値)】

0.016~0.16  $\mu$  Sv/h

※校庭等の測定は、手持ち式の測定器(サーベイメーター)を使用しており、モニタリングポストによる測定に比べ、測定値が3割程度高めに出る傾向があります。

# 1.(4) 海水浴場の放射性物質濃度及び空間線量率(市町村実施分)

市町村が測定した、海水浴場の放射性物質濃度及び空間放射線量(地上1m)の結果を以下に示します。



【水浴場の放射性物質に関する指針(環境省)】  
 放射性セシウム: 10 Bq/L  
 【参考値(新潟県内で通常の観測値)】  
 0.016~0.16  $\mu\text{Sv/h}$

この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 250mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平12総発、第489号)

## 2.(1)降下物(日間降下物)

降下物の放射能濃度(前日9時～当日9時採取)を測定しています。

文科省では風向き、降雨により検出されることがあるとしており、県では監視を継続しています。

＜新潟県の日間降下物の測定状況＞

(Bq/m<sup>2</sup>)

新潟県(新潟市)	2011/3/20	2011/3/21	2011/3/22～4/18	2011/4/19	2011/4/20	2011/4/21	2011/4/22	2011/4/23	2011/4/24～2013/1/30	2013/1/31
ヨウ素131	3	47	不検出	67	80	0.7	不検出	不検出	不検出	不検出
セシウム134	不検出	不検出	不検出	15	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
セシウム137	不検出	不検出	不検出	15	不検出	不検出	不検出	1.3	不検出	不検出

【参考:2011年4月19日の気象状況】

低気圧の通過に伴い東からの風となり、ほぼ終日降雨となった。



＜新潟県および近隣県の日間降下物の累積値＞

(Bq/m<sup>2</sup>)

新潟県(新潟市)	～2012/3/31 (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	197.7 (2011/3/19～)	不検出
セシウム134	15.0 (2011/3/19～)	不検出
セシウム137	16.3 (2011/3/19～)	不検出

福島県(福島市)	～2012/3/31 (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	24,231 (2011/3/28～)	不検出
セシウム134	6,985 (2011/4/25～)	714
セシウム137	11,240 (2011/3/28～)	1,267

宮城県(仙台市)	～2012/3/31(※) (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	不検出 (2012/3/1～)	不検出
セシウム134	6.5 (2012/3/1～)	14
セシウム137	5.5 (2012/3/1～)	24

栃木県(宇都宮市)	～2012/3/31 (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	61,349 (2011/3/19～)	不検出
セシウム134	1,080 (2011/4/25～)	不検出
セシウム137	3,226 (2011/3/19～)	不検出

(※)2012/2/29まで欠測

山形県(山形市)	～2012/3/31(※) (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	68,692 (2011/3/20～)	不検出
セシウム134	136 (2011/4/25～)	不検出
セシウム137	8,881 (2011/3/20～)	不検出

東京都(新宿区)	～2012/3/31 (測定開始日)	2012/4/1～2013/1/31
ヨウ素131	84,941 (2011/3/19～)	不検出
セシウム134	34 (2011/4/25～)	不検出
セシウム137	7,014 (2011/3/19～)	不検出

(※)2011/12/28～2012/2/23まで欠測

[検出下限値] 降雨のないとき 最大で約10Bq/m<sup>2</sup>

※ 累積値は半減期補正をしていません。

※ 文科省による降下物の毎日測定は、2011年12月27日で終了しましたが、新潟県、福島県、宮城県、山形県、栃木県、東京都では、当面の間、降下物の測定を実施しています。

## 2.(2)降下物(月間降下物)

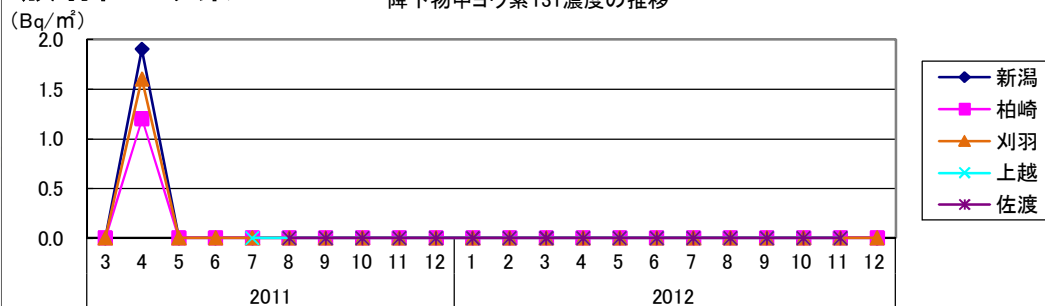
環境放射能水準調査(文部科学省委託事業)として新潟市西区、柏崎刈羽原子力発電所周辺の環境監視として柏崎市及び刈羽村、比較のため上越市(2011年7月から採取開始)及び佐渡市(2011年8月から採取開始)の計5か所で降下物(1か月採取)を採取し、測定を実施しています。



この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図250mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平12総使、第489号)

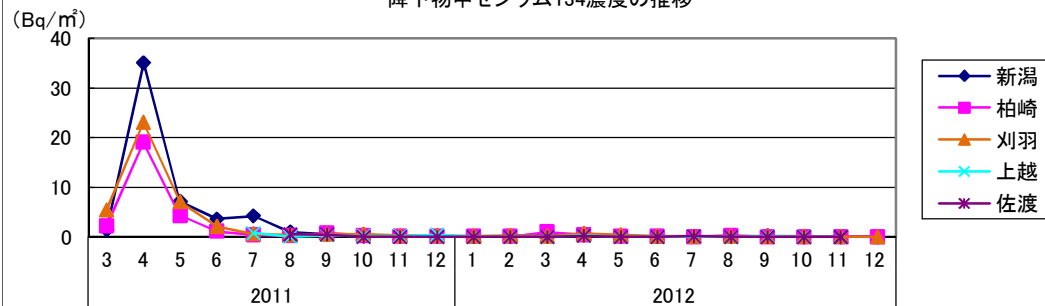
### 放射性ヨウ素

降下物中ヨウ素131濃度の推移



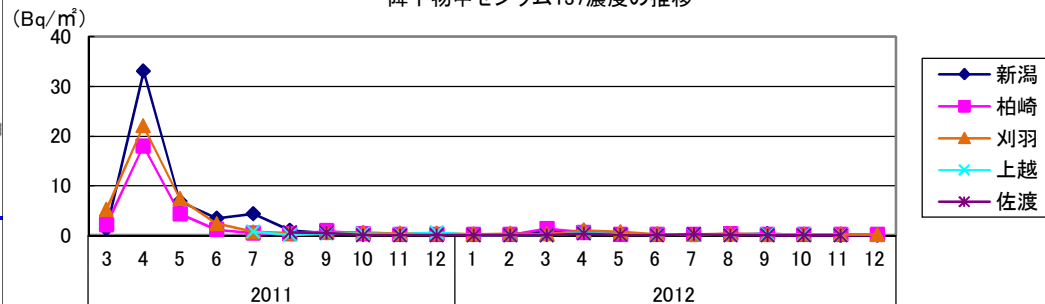
### セシウム134

降下物中セシウム134濃度の推移



### セシウム137

降下物中セシウム137濃度の推移



(Bq/m<sup>2</sup>)

## &lt;新潟市&gt;

	採取期間	ヨウ素131	テルル129m	セシウム134	セシウム136	セシウム137	ジルコニウム95	ニオブ95	銀110m	ランタン140
2011.3月	2011. 3. 1～ 4. 1	*	*	1.4	0.12	1.2	*	*	*	*
4月	4. 1～ 5. 2	1.9	5.6	35	0.30	33	0.67	0.72	*	8.5
5月	5. 2～ 6. 1	*	*	7.1	*	6.8	*	*	*	*
6月	6. 1～ 7. 1	*	*	3.6	*	3.4	*	*	*	*
7月	7. 1～ 8. 1	*	*	4.2	*	4.3	*	*	*	*
8月	8. 1～ 9. 1	*	*	0.92	*	0.97	*	*	*	*
9月	9. 1～10. 3	*	*	0.51	*	0.48	*	*	*	*
10月	10. 3～11. 1	*	*	0.41	*	0.40	*	*	*	*
11月	11. 1～12. 1	*	*	0.090	*	0.073	*	*	*	*
12月	12. 1～ 1. 4	*	*	0.10	*	0.11	*	*	*	*
2012.1月	2012. 1. 4～ 2. 1	*	*	0.084	*	0.087	*	*	*	*
2月	1. 31～ 2. 28	*	*	0.13	*	0.12	*	*	*	*
3月	2. 28～ 3. 31	*	*	0.58	*	0.77	*	*	*	*
4月	3. 30～ 4. 27	*	*	0.57	*	0.84	*	*	*	*
5月	4. 27～ 5. 31	*	*	0.099	*	0.17	*	*	*	*
6月	5. 31～ 6. 29	*	*	0.081	*	0.12	*	*	*	*
7月	6. 29～ 7. 31	*	*	0.081	*	0.094	*	*	*	*
8月	7. 31～ 8. 31	*	*	0.097	*	0.13	*	*	*	*
9月	8. 31～ 9. 28	*	*	0.19	*	0.32	*	*	*	*
10月	9. 28～10. 31	*	*	*	*	0.068	*	*	*	*
11月	10. 31～11. 30	*	*	*	*	*	*	*	*	*
12月	11. 30～12. 28	*	*	*	*	*	*	*	*	*
累積値		1.9	5.6	55	0.42	53	0.67	0.72	-	8.5

## &lt;柏崎市&gt;

	採取期間	ヨウ素131	テルル129m	セシウム134	セシウム136	セシウム137	ジルコニウム95	ニオブ95	銀110m	ランタン140
2011.3月	2011. 3. 1～ 3. 31	*	*	2.2	0.29	2.1	*	*	*	*
4月	3. 31～ 4. 28	1.2	5.4	19	0.23	18	*	0.15	*	*
5月	4. 28～ 5. 31	*	*	4.3	*	4.3	*	0.073	*	*
6月	5. 31～ 6. 30	*	*	1.1	*	1.1	*	*	*	*
7月	6. 30～ 7. 29	*	*	0.41	*	0.45	*	*	*	*
8月	7. 29～ 8. 31	*	*	0.20	*	0.22	*	*	*	*
9月	8. 31～ 9. 30	*	*	0.75	*	0.87	*	*	*	*
10月	9. 30～10. 31	*	*	0.28	*	0.31	*	*	*	*
11月	10. 31～11. 30	*	*	0.091	*	0.13	*	*	*	*
12月	11. 30～12. 28	*	*	0.13	*	0.16	*	*	*	*
2012.1月	2012. 12. 28～ 1. 31	*	*	0.077	*	0.094	*	*	*	*
2月	1. 31～ 2. 29	*	*	0.090	*	0.085	*	*	*	*
3月	2. 28～ 3. 31	*	*	0.97	*	1.3	*	*	*	*
4月	3. 30～ 4. 27	*	*	0.40	*	0.57	*	*	*	*
5月	4. 27～ 5. 31	*	*	0.086	*	0.13	*	*	*	*
6月	5. 31～ 6. 29	*	*	0.13	*	0.16	*	*	*	*
7月	6. 29～ 7. 31	*	*	*	*	0.092	*	*	*	*
8月	7. 31～ 8. 31	*	*	0.24	*	0.32	*	*	*	*
9月	8. 31～ 9. 28	*	*	*	*	0.093	*	*	*	*
10月	9. 28～10. 31	*	*	*	*	0.096	*	*	*	*
11月	10. 31～11. 30	*	*	*	*	0.075	*	*	*	*
12月	11. 30～12. 28	*	*	*	*	0.080	*	*	*	*
累積値		1.2	5.4	30	0.52	31	-	0.22	-	-

注) 累積値については、  
半減期補正を行っておりません。

注) 表中「\*」は  
不検出を示す。  
[放射性セシウムの  
検出下限値]  
約0.06 Bq/m<sup>2</sup>

(Bq/m<sup>2</sup>)

## &lt;刈羽村&gt;

	採取期間	ヨウ素131	テルル129m	セシウム134	セシウム136	セシウム137	ジルコニウム95	ニオブ95	銀110m	ランタン140
2011.3月	2011. 3. 1~ 3. 31	*	*	5.4	0.44	5.2	*	*	*	*
4月	2011. 3. 31~ 4. 28	1.6	6.9	23	0.31	22	*	*	0.12	*
5月	2011. 4. 28~ 5. 31	*	*	7.1	*	7.3	*	*	*	*
6月	5. 31~ 6. 30	*	*	2.1	*	2.3	*	*	*	*
7月	6. 30~ 7. 29	*	*	0.60	*	0.68	*	*	*	*
8月	7. 29~ 8. 31	*	*	0.43	*	0.43	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 30	*	*	0.49	*	0.56	*	*	*	*
10月	9. 30~ 10. 31	*	*	0.49	*	0.55	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	0.24	*	0.33	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28	*	*	0.30	*	0.43	*	*	*	*
2012.1月	12. 28~ 1. 31	*	*	0.18	*	0.21	*	*	*	*
2月	2012. 1. 31~ 2. 29	*	*	0.27	*	0.33	*	*	*	*
3月	2. 28~ 3. 31	*	*	0.14	*	0.22	*	*	*	*
4月	3. 30~ 4. 27	*	*	0.65	*	0.99	*	*	*	*
5月	4. 27~ 5. 31	*	*	0.42	*	0.68	*	*	*	*
6月	5. 31~ 6. 29	*	*	0.15	*	0.21	*	*	*	*
7月	6. 29~ 7. 31	*	*	0.11	*	0.14	*	*	*	*
8月	7. 31~ 8. 31	*	*	0.14	*	0.23	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 28	*	*	0.12	*	0.18	*	*	*	*
10月	9. 28~ 10. 31	*	*	0.11	*	0.20	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	0.097	*	0.21	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28	*	*	*	*	0.13	*	*	*	*
累積値		1.6	6.9	43	0.75	44	-	-	0.12	-

## &lt;上越市&gt;

	採取期間	ヨウ素131	テルル129m	セシウム134	セシウム136	セシウム137	ジルコニウム95	ニオブ95	銀110m	ランタン140
2011.7月	2011. 7. 6~ 7. 29	*	*	0.75	*	0.74	*	*	*	*
8月	7. 29~ 8. 31	*	*	0.068	*	0.084	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 30	*	*	0.34	*	0.34	*	*	*	*
10月	9. 30~ 10. 31	*	*	0.20	*	0.28	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	0.21	*	0.22	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28	*	*	0.42	*	0.54	*	*	*	*
2012.1月	冬季欠測									
2月	冬季欠測									
3月	冬季欠測									
4月	2012. 3. 30~ 4. 27	*	*	0.23	*	0.39	*	*	*	*
5月	4. 27~ 5. 31	*	*	*	*	0.12	*	*	*	*
6月	5. 31~ 6. 29	*	*	*	*	0.054	*	*	*	*
7月	6. 29~ 7. 31	*	*	0.077	*	0.12	*	*	*	*
8月	7. 31~ 8. 31	*	*	*	*	0.064	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 28	*	*	0.11	*	0.16	*	*	*	*
10月	9. 28~ 10. 31	*	*	0.070	*	0.16	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	*	*	0.10	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28									
累積値		-	-	2.5	-	3.4	-	-	-	-

## &lt;佐渡市&gt;

	採取期間	ヨウ素131	テルル129m	セシウム134	セシウム136	セシウム137	ジルコニウム95	ニオブ95	銀110m	ランタン140
2011.8月	2011. 7. 28~ 8. 31	*	*	0.49	*	0.55	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 30	*	*	0.47	*	0.47	*	*	*	*
10月	9. 30~ 10. 31	*	*	*	*	*	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	*	*	*	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28	*	*	*	*	*	*	*	*	*
2012.1月	冬季欠測									
2月	冬季欠測									
3月	冬季欠測									
4月	2012. 3. 30~ 4. 27	*	*	0.15	*	0.27	*	*	*	*
5月	4. 27~ 5. 31	*	*	*	*	0.077	*	*	*	*
6月	5. 31~ 6. 29	*	*	*	*	*	*	*	*	*
7月	6. 29~ 7. 31	*	*	0.11	*	0.15	*	*	*	*
8月	7. 31~ 8. 31	*	*	*	*	*	*	*	*	*
9月	8. 31~ 9. 28	*	*	*	*	*	*	*	*	*
10月	9. 28~ 10. 31	*	*	*	*	*	*	*	*	*
11月	10. 31~ 11. 30	*	*	*	*	*	*	*	*	*
12月	11. 30~ 12. 28									
累積値		-	-	1.2	-	1.5	-	-	-	-

注) 累積値については、  
半減期補正を行っておりません。

注) 表中「\*」は  
不検出を示す。

[放射性セシウムの  
検出下限値]  
約0.06 Bq/m<sup>2</sup>

### 3. 土壌中の放射能測定結果(農地土壌)

県では春の作付けの前に、昨年4月と同じ5地点で定点調査を行い、本年4月の調査結果では、放射性ヨウ素は不検出、放射性セシウムは土壌1キログラム当たり11～116 Bqでした。

今回の調査結果について、新潟大学工学部今泉洋教授から次の評価をいただいております。  
「この土壌から米への移行を考えた場合、土壌のセシウム濃度の0.2%程度であると確認されているため、米への移行は問題となる数字ではないと考える。しかし、引き続き、定点観測を行っていく必要がある。」

#### 調査結果(15cmの深さまでの土壌を採取)

(Bq/kg乾)

採取地点 (市町村(地区等))	平成24年4月調査			(参考)平成23年11月調査		
	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
新発田市(新発田)	検出されず	22	検出されず	検出されず	20	検出されず
新潟市(西蒲区)	検出されず	14	検出されず	検出されず	13	検出されず
長岡市(長岡)	検出されず	11	検出されず	検出されず	11	検出されず
南魚沼市(六日町)	45	71	検出されず	20	32	検出されず
上越市(上越)	検出されず	14	検出されず	検出されず	15	検出されず

注1：測定方法:ゲルマニウム半導体を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法定量下限値は、セシウム134、セシウム137、ヨウ素131それぞれ10 Bq/kg乾

注2：「検出されず」は、検査対象の核種毎に、定量下限値未満であることを示します。

#### 【参考】

独立行政法人農業環境技術研究所による、1959年から約50年間の農地土壌の放射性セシウム濃度調査結果では、福島第一原子力発電所の事故以前における全国の測定値の平均は約20Bq/kg、最大値は約140Bq/kg

出典：「肥料・土壌改良資材・培土の暫定許容値設定に関するQ&A」(農林水産省)



# 4.(1)阿賀野川流域の底質・堆積物等の放射能測定結果

## <河川水の測定結果>

7検体いずれも不検出(各橋で1検体採取)

## <底質の測定結果詳細> (Bq/kg湿)

No.	採取場所	セシウム 134	セシウム 137
①	麒麟橋(北岸)	3.9	5.8
②	麒麟橋(南岸)	2.1	3.5
③	釣浜橋	6.2	10
④	安田橋	3.0	3.9
⑤	阿賀浦橋(東岸)	4.6	9.0
⑥	阿賀浦橋(西岸)	9.1	16
⑦	横雲橋	4.1	6.4
⑧	大阿賀橋	19	34
⑨	松浜橋(東岸)	2.4	3.3
⑩	松浜橋(西岸)	28	40

### <参考>

- 2011.8.1 阿賀町で採取した汚泥  
4.4~63 Bq/kg乾
- 2011.8.1 阿賀野川河口で採取した汚泥  
82 Bq/kg乾

採取：2012年5月30日~31日

麒麟橋

① 9.7 Bq/kg湿  
(砂状)

② 5.6 Bq/kg湿  
(砂状)

釣浜橋  
③ 16.2 Bq/kg湿  
(砂状)

安田橋  
④ 6.9 Bq/kg湿  
(泥・細礫)

阿賀浦橋  
⑤ 13.6 Bq/kg湿  
(泥・砂)

⑥ 25.1 Bq/kg湿  
(泥・砂)

横雲橋  
⑦ 10.5 Bq/kg湿  
(砂)

大阿賀橋  
⑧ 53 Bq/kg湿  
(泥)

松浜橋  
⑨ 5.7 Bq/kg湿  
(砂)

⑩ 68 Bq/kg湿  
(泥)

(2013.1.31現在)

## <参考>阿賀野川の淡水魚の測定結果 (Bq/kg生)

地域	調査対象	検査日	検体種類	セシウム合計
阿賀町	アユ	2011/7/4	-	49
		2012/6/25	可食部	検出されず
		2012/6/25	可食部	検出されず
	イワナ	2012/5/16	可食部	16
			内臓	5.3
		2012/6/19	可食部	5.2
			内臓	検出されず
	ウグイ	2012/9/6	可食部	35
			内臓	検出されず
	コイ	2012/7/5	可食部	4.7
内臓			検出されず	
フナ	2012/9/6	可食部	34	
		内臓	14	
ヤマメ	2012/6/14	可食部	検出されず	
		内臓	検出されず	
	2012/6/19	可食部	検出されず	
		内臓	検出されず	
阿賀野市	アユ	2012/8/27	可食部	13
	イワナ	2012/6/8	可食部	検出されず
内臓			検出されず	
新潟市	カワヤツメ	2012/12/21	-	検出されず
	コイ	2012/5/2	可食部	検出されず
			内臓	検出されず
	サクラマス	2012/5/18	可食部	検出されず
			内臓	検出されず
	フナ	2012/4/23	可食部	11
			内臓	検出されず
ギンブナ	2012/12/21	可食部	5.4	
		内臓	検出されず	
ヤツメウナギ	2011/12/23	-	-	検出されず

## <河岸堆積物の測定結果> (Bq/kg湿)

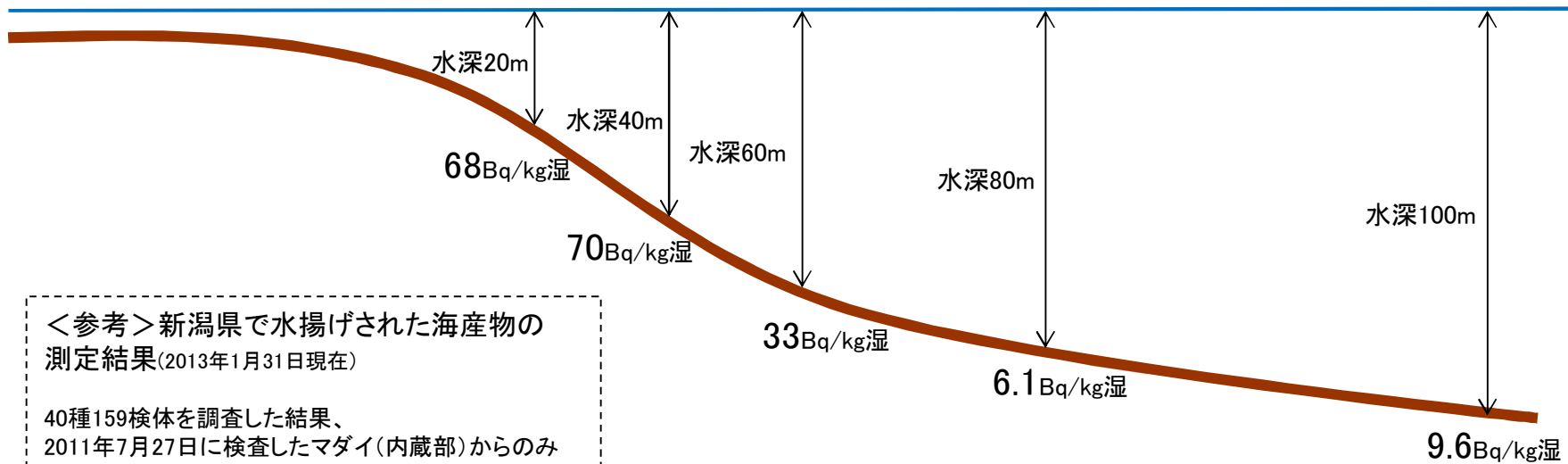
採取地点		セシウム 合計	セシウム 134	セシウム 137
地点A	表層~10cm	55	21	34
	10~30cm	39	15	24
	30~40cm	232	92	140
	40~60cm	2.4	検出されず	2.4
地点B	表層~10cm	23.5	8.5	15
	10~14cm	52	20	32
	14~20cm	83	32	51
	20~50cm	113	43	70
地点C	表層~12cm	検出されず	検出されず	検出されず
	12~19cm	検出されず	検出されず	検出されず
	19~32cm	1.4	検出されず	1.4
	32~42cm	10.1	4.1	6.0

## 4.(2)阿賀野川沖合の海底土等の放射能測定結果

採取:2012年10月17日

阿賀野川

日本海



＜参考＞新潟県で水揚げされた海産物の測定結果(2013年1月31日現在)

40種159検体を調査した結果、2011年7月27日に検査したマダイ(内蔵部)からのみセシウム合計21Bq/kg (セシウム134 : 9.6Bq/kg、セシウム137 : 11Bq/kg)が検出されています。

(Bq/kg湿)

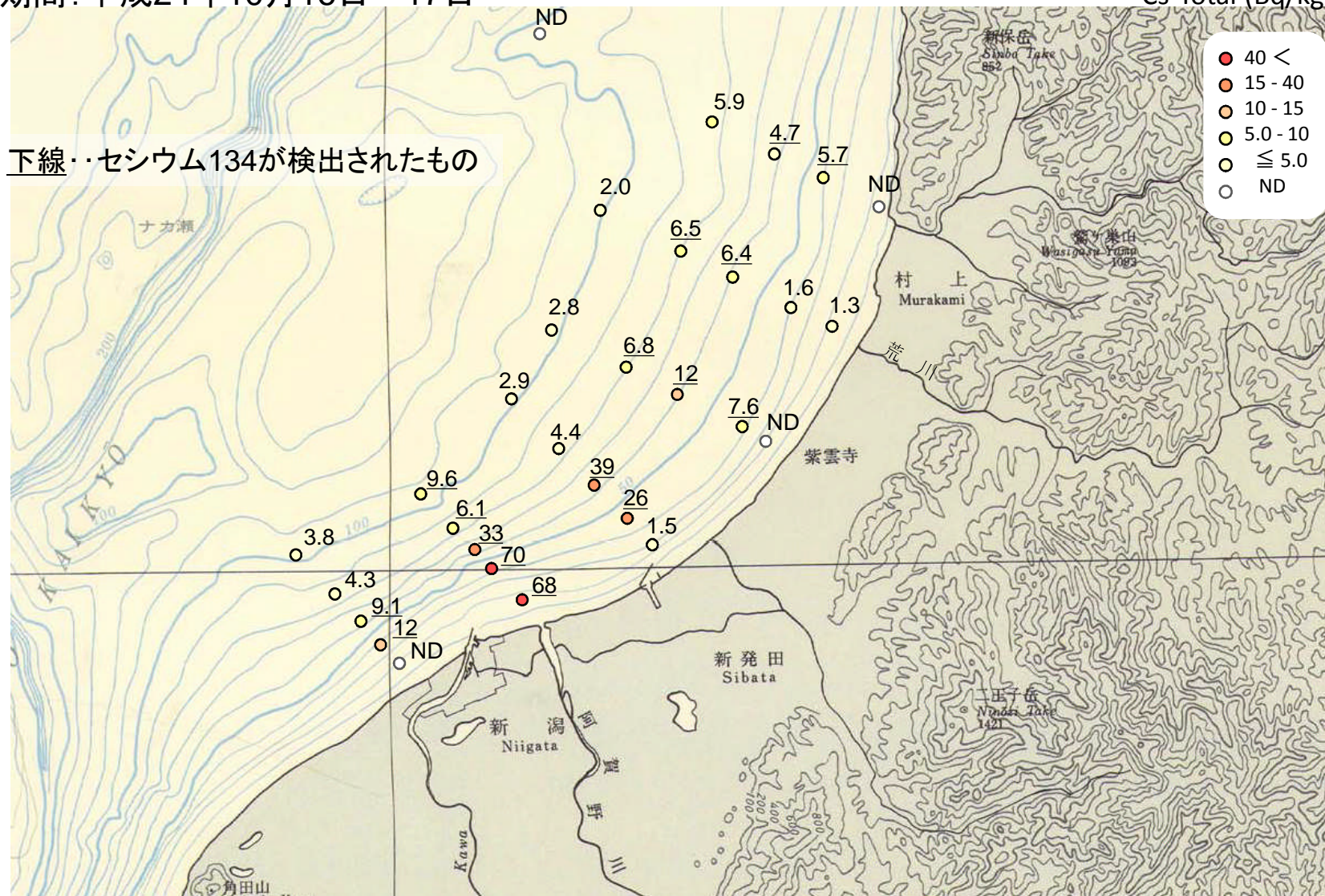
採取・測定年月日	H24.10.17			H24.5.17			H24.3.1			H23.11.22			H23.8.1~2		
	Cs-134	Cs-137	Cs合計	Cs-134	Cs-137	Cs合計	Cs-134	Cs-137	Cs合計	Cs-134	Cs-137	Cs合計	Cs-134	Cs-137	Cs合計
阿賀野川沖水深20m	23	45	68	10	18	28	15	19	34	64	89	153	72	74	146
阿賀野川沖水深40m	26	44	70	27	42	69	33	49	82	13	18	31	11	15	26
阿賀野川沖水深60m	12	21	33	45	72	117	42	60	102	検出されず	検出されず	検出されず	2.8	4.4	7.2
阿賀野川沖水深80m	1.3	4.8	6.1	1.9	4.8	6.7									
阿賀野川沖水深100m	2.5	7.1	9.6	検出されず	3.3	3.3									
東港沖水深40m	9.1	17	26.1	4.4	5.6	10	6.7	8.1	14.8	11	20	31	検出されず	6.1	6.1
関屋分水沖水深40m	4.5	7.6	12.1	3.2	3.5	6.7	3.4	5.5	8.9	3.2	3.2	6.4	4.8	6.3	11.1

[検出下限値] 約 1 Bq/kg湿

## 4.(3) 海底土調査結果(荒川沖・阿賀野川沖)

採取期間: 平成24年10月16日～17日

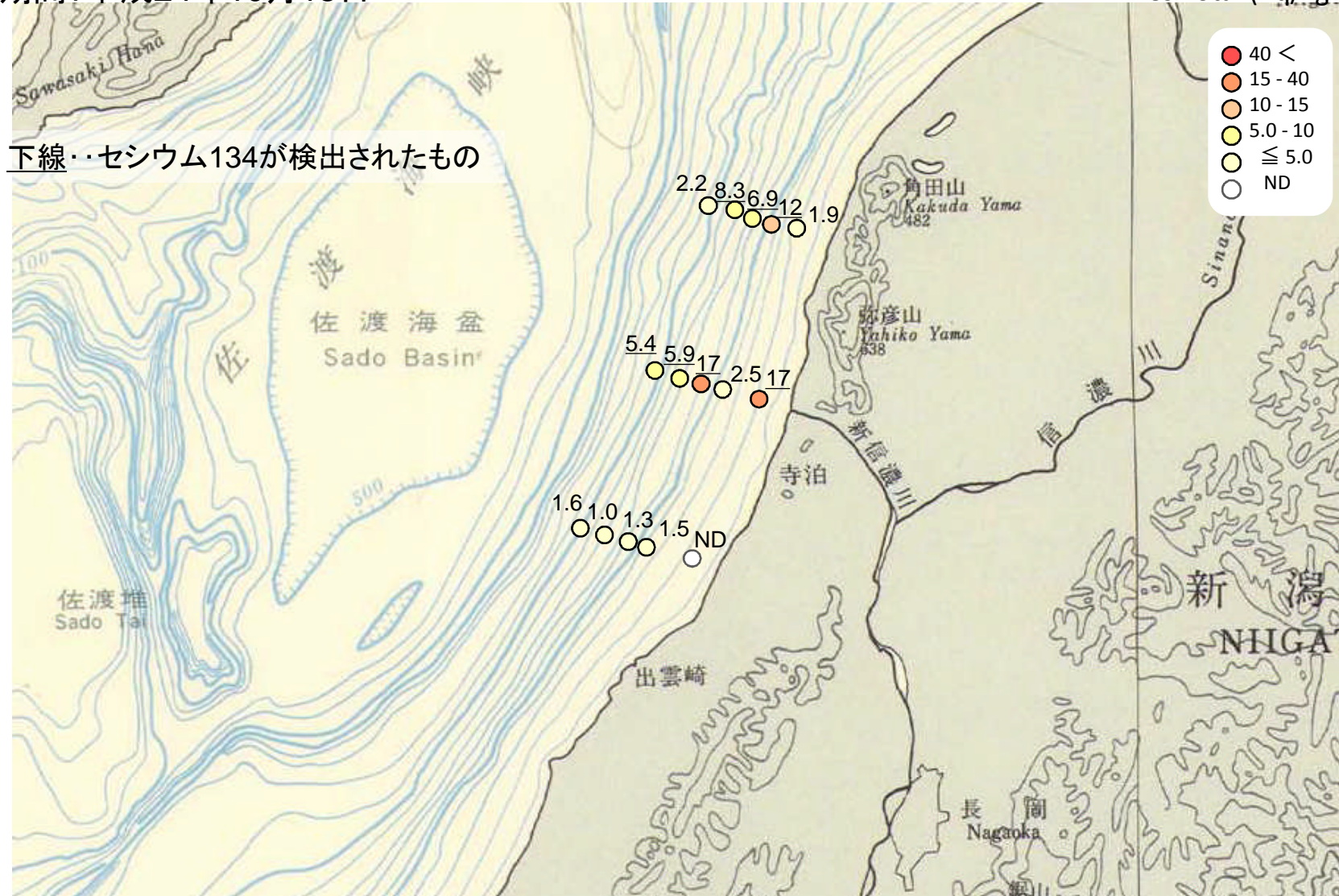
Cs-Total (Bq/kg-wet)



## 4.(3) 海底土調査結果(大河津分水沖)

採取期間: 平成24年10月15日

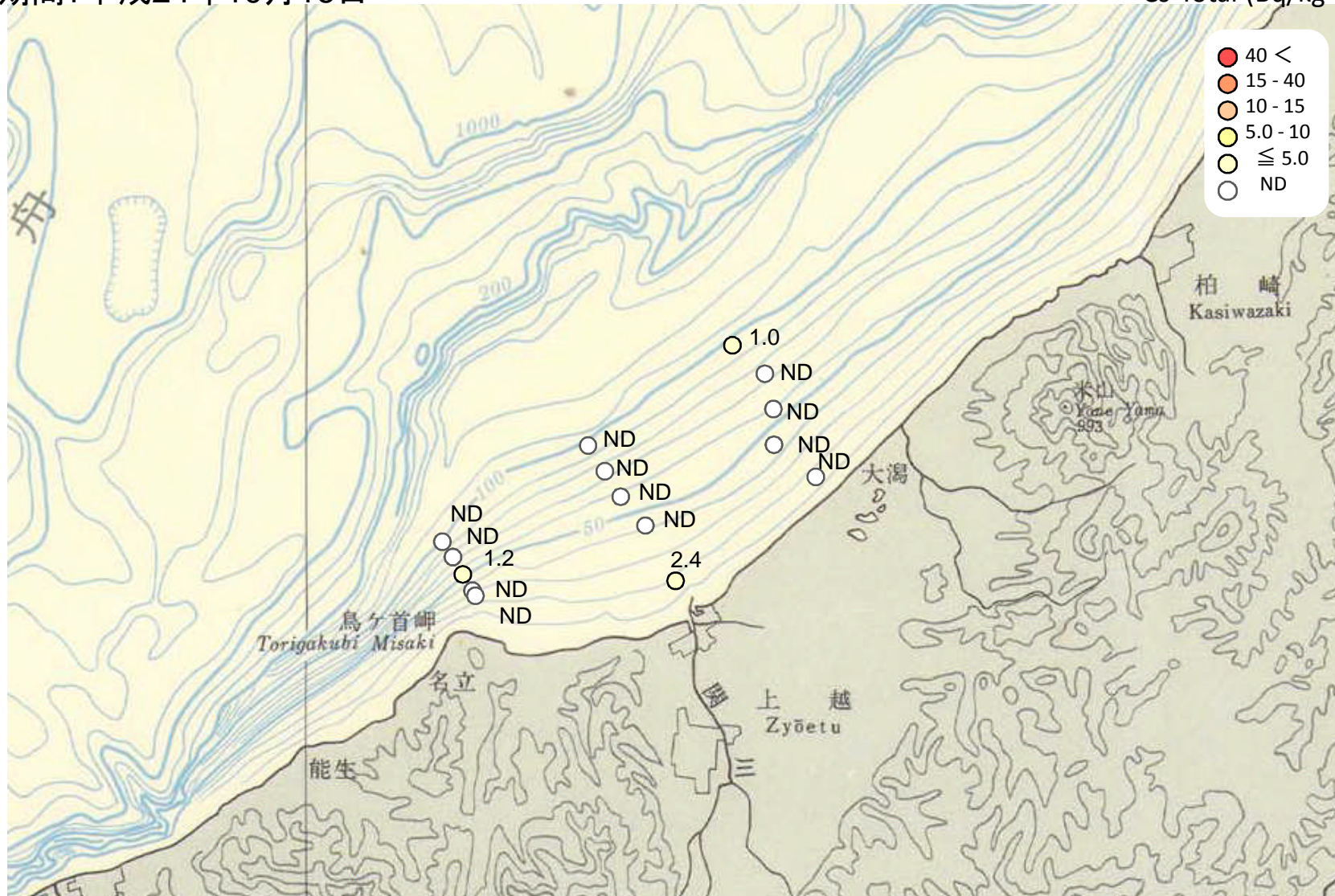
Cs-Total (Bq/kg-wet)



# 4.(3) 海底土調査結果(関川沖)

採取期間: 平成24年10月16日

Cs-Total (Bq/kg-wet)



## 5. 河川水(水道原水)中の放射能測定結果

(2013年1月31日現在)

### ○水道原水

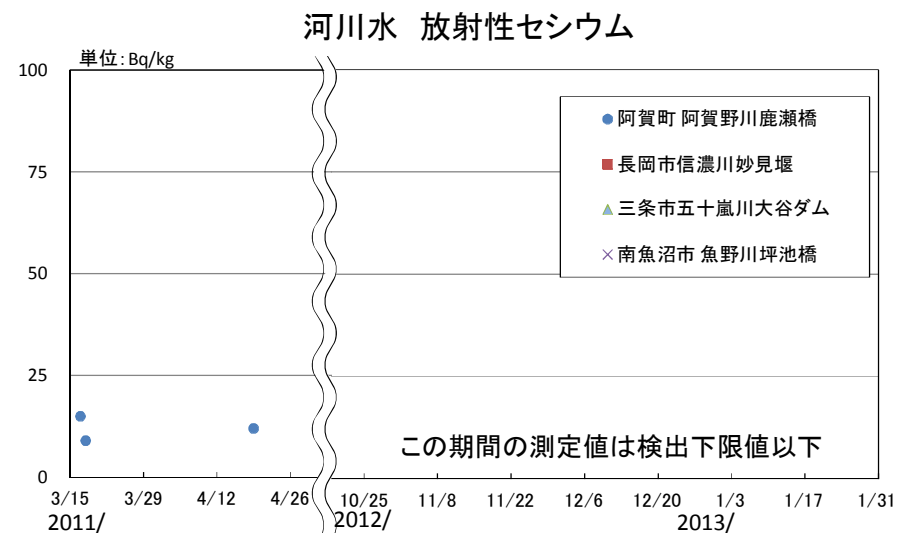
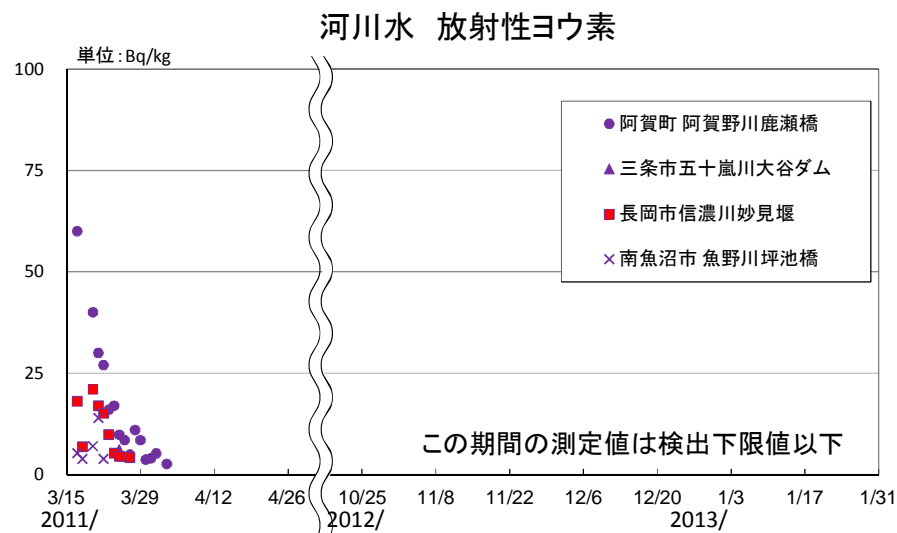
県内8河川(信濃川、五十嵐川、阿賀野川、三国川、加治川、荒川、名立・桑取川水系、谷根川)の水道原水を測定しています。

#### ・放射性ヨウ素

2011年4月3日に阿賀野川で2.6Bq/kgが検出されて以降、2013年1月31日現在、放射性ヨウ素は検出されていません。

#### ・放射性セシウム

阿賀野川鹿瀬橋で2011年4月19日に12Bq/kgを検出して以降、2013年1月31日現在、放射性セシウムは検出されていません。



【飲食物制限に関する指標  
(原子力安全委員会)】

放射性ヨウ素 300Bq/kg

放射性セシウム 200Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム 10Bq/kg

(飲料水)

[検出下限値] 約 1 Bq/kg

## 参考 飲料水・食品等の放射能基準値の比較

<日本の基準>

(Bq/kg)

		放射性 ヨウ素	放射性 セシウム	
暫定規制値 *1	野菜類	2000	500	
	穀類		500	
	その他	魚介類	肉・卵・魚・その他	
			2000	500
	牛乳・乳製品	300	200	
飲料水	300	200		
2012年4月1日からの 新基準値 *2,*3	一般食品		100	
	乳児用食品		50	
	牛乳		50	
	飲料水		10	

\*1 放射性セシウムは放射性ストロンチウムを含む

\*2 放射性ストロンチウム、プルトニウムなどを含む

\*3 米等は2012年9月末まで暫定規制値が適用

<ウクライナの基準>

(Bq/kg)

	セシウム 137	ストロンチウム 90
パン・パン製品	20	5
じゃがいも	60	20
野菜(根菜・葉菜)	40	20
果物	70	10
肉・肉製品	200	20
魚・魚製品	150	35
ミルク・乳製品	100	20
卵(1ヶあたり)	6	2
飲料水	2	2
コンデンスミルク	300	60
粉ミルク	500	100
野生イチゴ・キノコ(生)	500	50
野生イチゴ・キノコ(乾燥)	2500	250
その他	600	200
幼児食品	40	5

1997年ウクライナ保健省は食品と飲料水中のセシウム137とストロンチウム90に関する新しい許容濃度を承認。上記に示すような濃度の放射能を含む食品を日常的に標準的な量摂取を続けた場合、その人がセシウム137とストロンチウム90からそれぞれ年間1ミリシーベルトの被曝を受けることになる。

いかなる人に対しても、食品からの内部被曝量が年間1ミリシーベルトを超えない

## 6. 水道水の放射能測定結果

(2013年1月31日現在)

### ○水道水

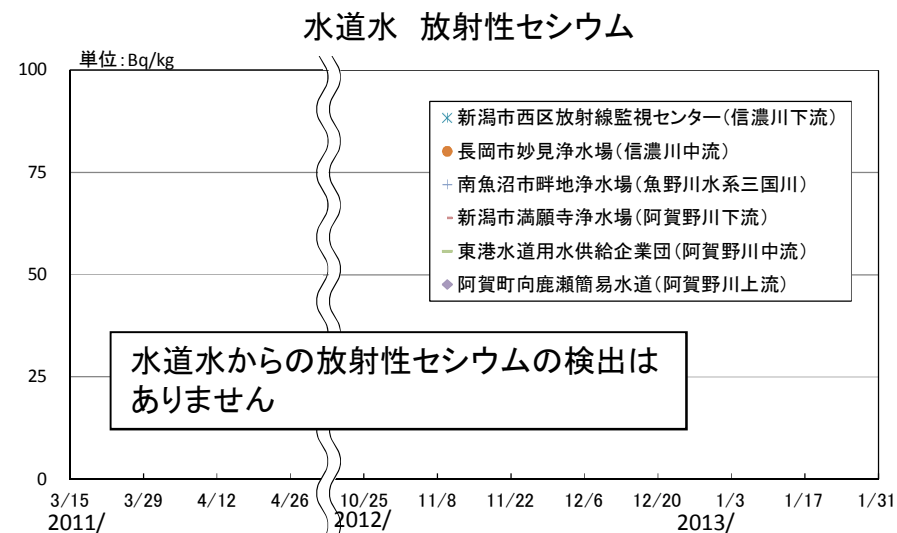
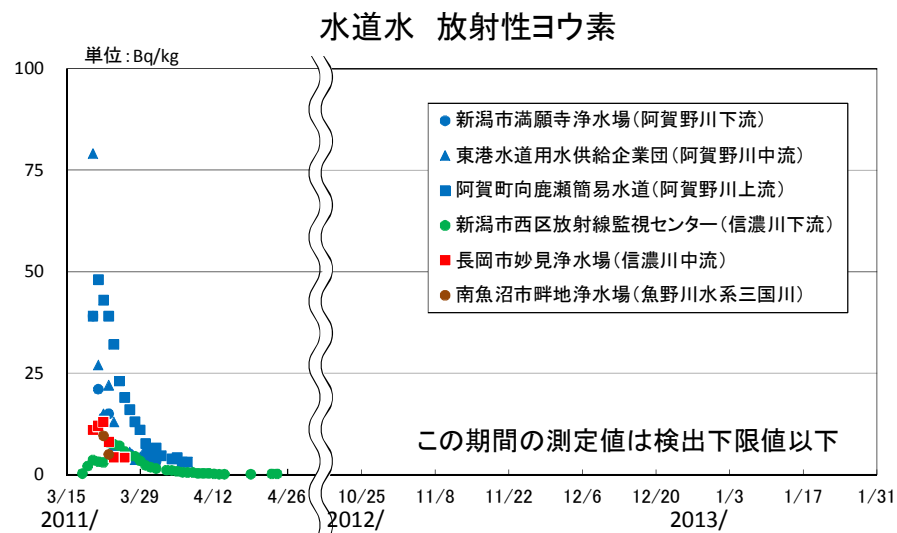
県内全市町村、121か所の浄水場、配水池等で水道水を調査しています。

#### ・放射性ヨウ素

2011年4月24日に新潟市西区の放射線監視センター新潟分室で0.2Bq/kgが検出されて以降、2013年1月31日現在、放射性ヨウ素は検出されていません。

#### ・放射性セシウム

測定を開始した2011年3月19日から、2013年1月31日現在、一度も放射性セシウムは検出されていません。



【飲食物制限に関する指標  
(原子力安全委員会)】

放射性ヨウ素 300Bq/kg

放射性セシウム 200Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム 10Bq/kg

(飲料水)

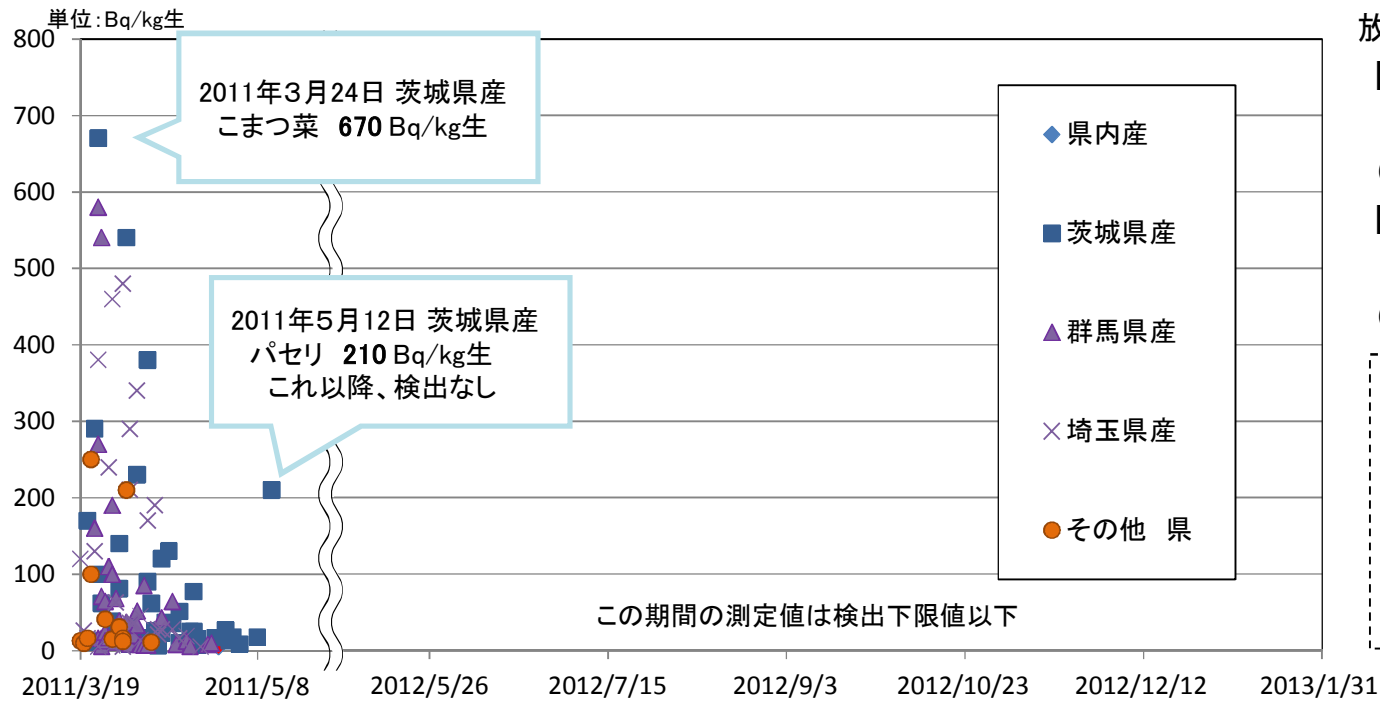
[検出下限値] 約 1 Bq/kg



# 7.(1) 農林畜水産物(野菜・乳・食肉等)の放射性ヨウ素

(2013年1月31日現在)

県内産の野菜1検体から、6.6 Bq/kg生の放射性ヨウ素が検出されましたが、他の県内産野菜からは検出されていません。



## 放射性ヨウ素

### 【県内産】

検査数： 268種 3,453件  
(うち検出された数： 1)

### 【県外産】

検査数： 289種 4,011件  
(うち検出された数： 123)

【基準値】なし

【厚生労働省が示した暫定規制値】

野菜類・魚介類 2000 Bq/kg

牛乳・乳製品 300 Bq/kg

(乳児 100 Bq/kg以下)

【2012/4/1からの新基準値】なし

[検出下限値] 約 1~5 Bq/kg生

## 7.(2) 農林畜水産物(野菜・乳・食肉等)の放射性セシウム

(2013年1月31日現在)

県内産野生きのこ1検体から、規格基準を超える放射性セシウムを検出しましたが、その他の県内産野菜等からは暫定規制値又は規格基準を超える放射性セシウムは検出されていません。

また、県外産の野菜1検体、県外産の牛肉2検体及び県外産乾しいたけ1検体から国の定める暫定規制値又は規格基準を超える放射性セシウムが検出されましたが、その他の県外産野菜等からは暫定規制値又は規格基準を超える放射性セシウムは検出されていません。

### 放射性セシウム

#### 【県内産】

検査数： 272種 3,584件  
(うち検出された数：111)

#### 【県外産】

検査数： 291種 4,022件  
(うち検出された数：279)

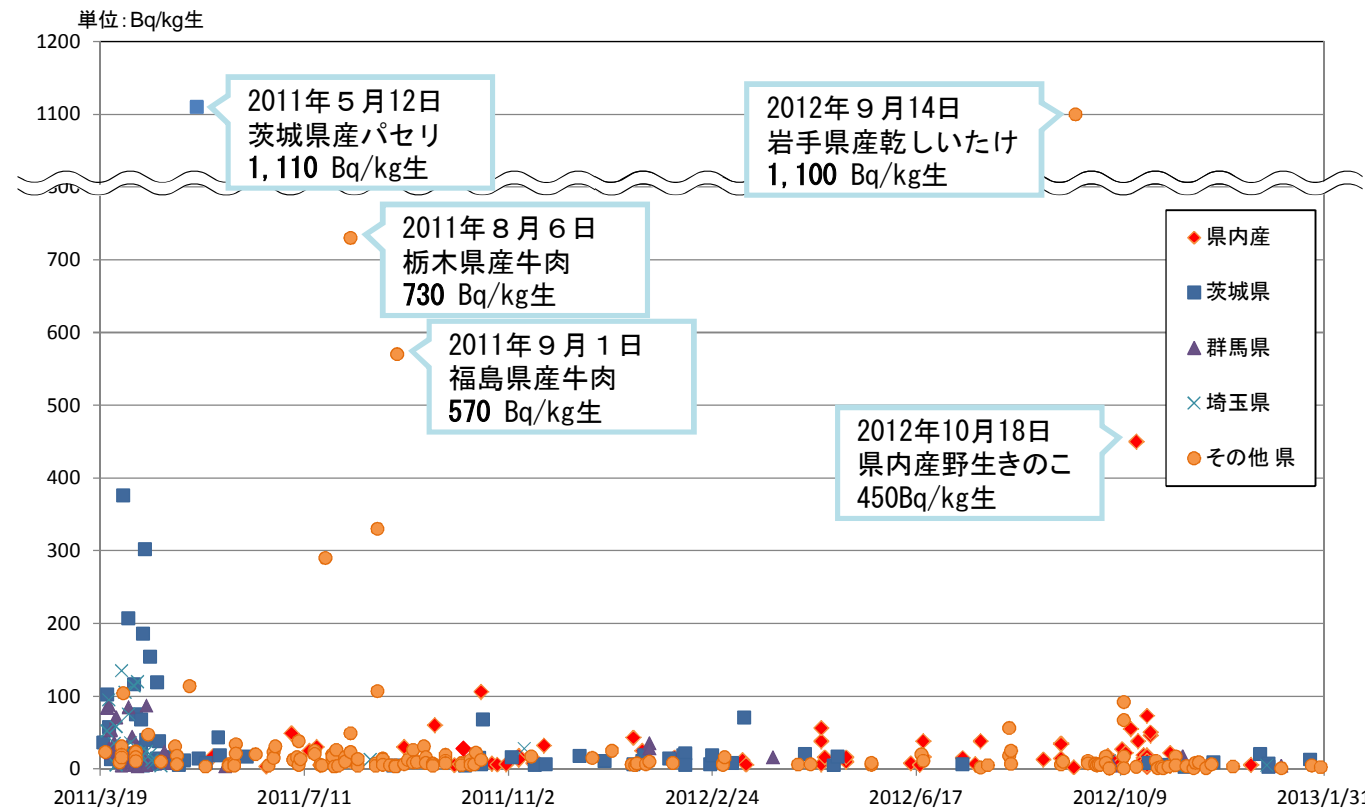
【基準値】370 Bq/kg (輸入規制値)

【厚生労働省が示した暫定規制値】

野菜類	500 Bq/kg
穀類	500 Bq/kg
肉・卵・魚・その他	500 Bq/kg
乳製品	200 Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

一般食品	100 Bq/kg
乳児用食品	50 Bq/kg
牛乳	50 Bq/kg



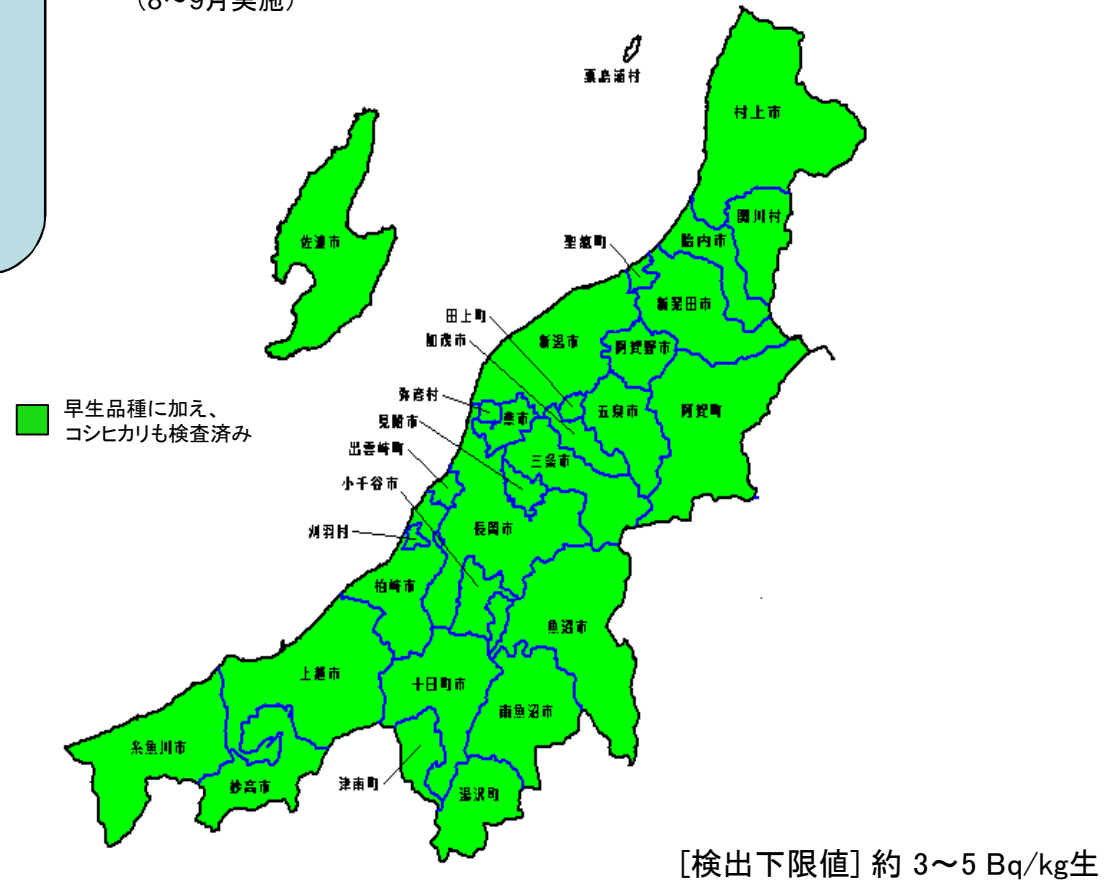
[検出下限値] 約 1~5 Bq/kg生

## 7.(3) 平成24年産 玄米の放射性セシウム

検査を計画した74地点全てで放射性セシウムは検出されませんでした。

早生品種:45地点  
コシヒカリ:29地点

平成24年産米(早生品種・コシヒカリ)の放射性物質検査  
(8~9月実施)



## 8.(1) 畜産物(汚染された稲わらを給与されていた可能性のある牛等)の放射能測定結果

2011・2012年産県内稲わらからは放射性セシウムは検出されず

- ・2011年7月、宮城県で放射性セシウムに汚染された稲わら(暫定許容値300Bq/kg超)を給与した農場が、県内に20農場あり、汚染稲わらが確認されるまでに当該農場から131頭が出荷されていました。
- ・そのうち、2011年7月～9月にかけて確認できた84頭を調査し、63頭から最大470Bq/kgの放射性セシウムが検出されました。

### ○ 牛ふん堆肥

(検査:2011年8月11日～8月28日)

検出されず～3,760 Bq/kg

28検体(20農場+8堆肥製造所)中  
23検体で検出、うち9検体で基準値超過、  
基準超過分は出荷・使用しないよう指導

【農林水産省が示した肥料等の暫定許容値】

放射性ヨウ素 : なし

放射性セシウム : 400Bq/kg

### ○ 県外産稲わらの放射性セシウム濃度

(検査:2011年7月18日～7月23日)

宮城県: 検出されず～8,182 Bq/kg

福島県: 検出されず～57 Bq/kg

栃木県: 検出されず

※数値は牧草換算値

【農林水産省が示した牧草等の暫定許容値】

放射性ヨウ素 : なし

放射性セシウム : 300Bq/kg

◆ 2012/2/3からの暫定許容値

放射性セシウム : 100Bq/kg(牛用飼料)

汚染された稲わらを給与されていた可能性のある牛  
131頭が出荷済み

84頭の追跡検査が完了

63頭から検出  
最大 470Bq/kg  
※基準超過無し

※ 2011年7月28日から全頭検査を実施。

【厚生労働省が示した暫定規制値】

放射性ヨウ素 : 食肉については設定されていない

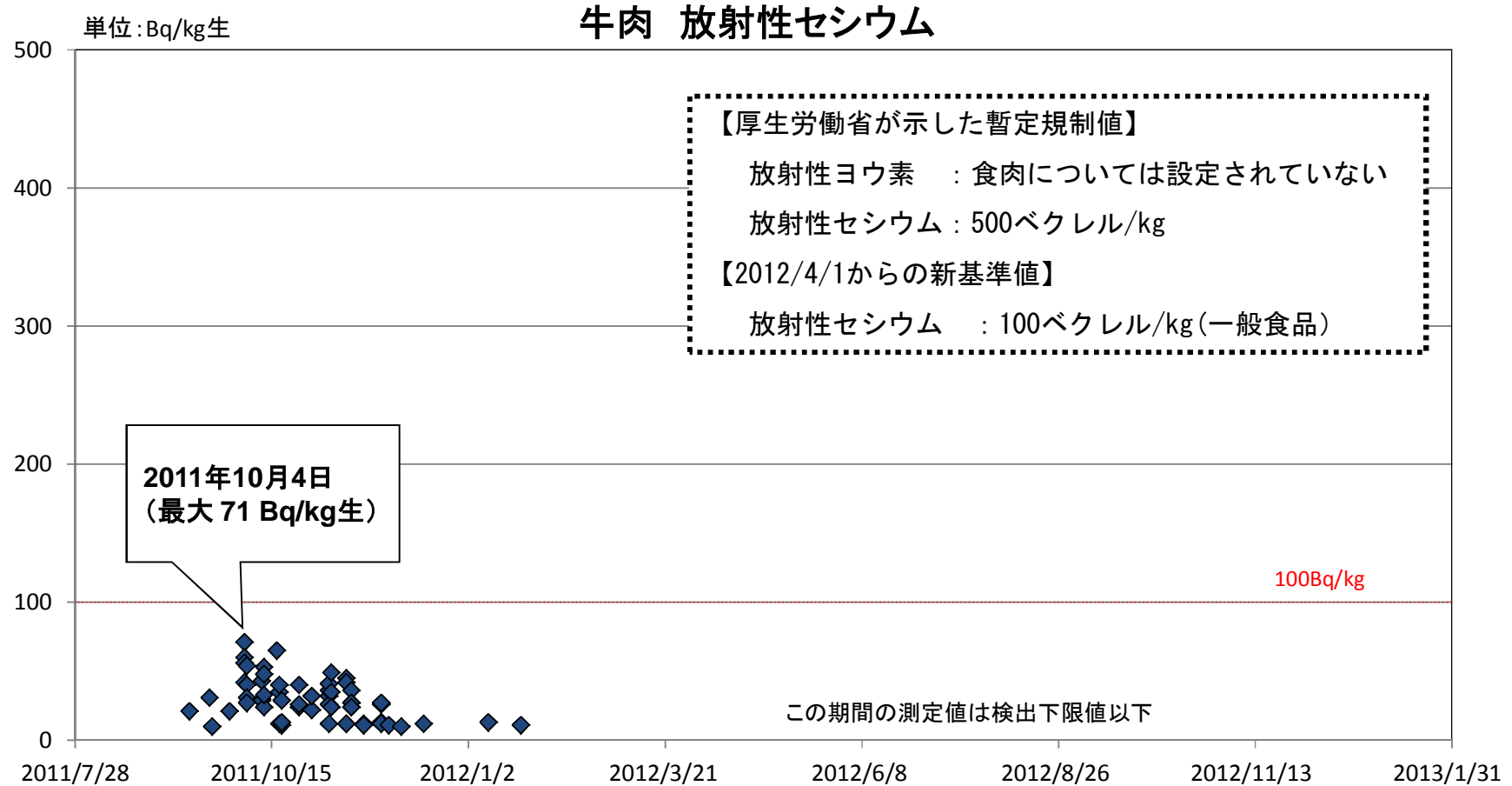
放射性セシウム : 500Bq/kg

◆ 2012/4/1からの新基準値

放射性セシウム : 100Bq/kg(一般食品)

## 8.(2) 畜産物(県産牛の全頭検査)の放射能測定結果

- 2011年7月28日から全頭検査を開始
- 2013年1月末現在 検査した4,091頭のうち、60頭(※)から放射性セシウムが検出されました。(基準超過無し)  
※全て県外産汚染稲わらを給与した牛
- 2012年1月24日以降、放射性セシウムは検出されていません。



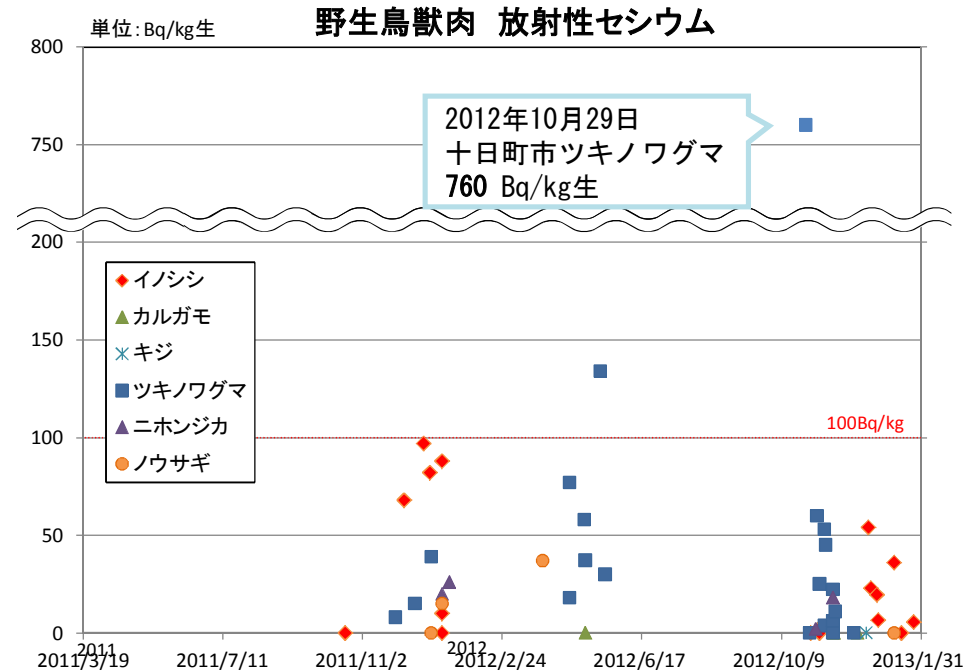
# 9. 野生鳥獣の肉の放射能測定結果

(2013年1月31日現在)

(Bq/kg生)

検査日	品目	捕獲場所	セシウム134	セシウム137
2011/10/19	イノシシの肉	柏崎市	検出されず	検出されず
2011/11/29	ツキノワグマの肉	村上市	検出されず	8.0
2011/12/6	イノシシの肉	上越市	30	38
2011/12/15	ツキノワグマの肉	村上市	検出されず	15
2011/12/22	イノシシの肉	十日町市	34	63
2011/12/27	イノシシの肉	湯沢町	27	55
2011/12/28	ツキノワグマの肉	十日町市	12	27
2011/12/28	ノウサギの肉	村上市	検出されず	検出されず
2012/1/6	イノシシの肉	十日町市	34	54
2012/1/6	イノシシの肉	十日町市	検出されず	検出されず
2012/1/6	イノシシの肉	柏崎市	検出されず	10
2012/1/6	ニホンジカの肉	津南町	7.0	13
2012/1/6	ノウサギの肉	十日町市	7.0	8.0
2012/1/12	ニホンジカの肉	南魚沼市	11	15
2012/3/28	ノウサギの肉	魚沼市	10	27
2012/4/19	ツキノワグマの肉	村上市	検出されず	18
2012/4/19	ツキノワグマの肉	関川村	24	53
2012/5/1	ツキノワグマの肉	十日町市	15	43
2012/5/2	カルガモの肉	新潟市	検出されず	検出されず
2012/5/2	ツキノワグマの肉	関川村	6.2	31
2012/5/14	ツキノワグマの肉	魚沼市	43	91
2012/5/18	ツキノワグマの肉	魚沼市	11	19
2012/10/29	ツキノワグマの肉	十日町市	280	480
2012/11/1	ツキノワグマの肉	糸魚川市	検出されず	検出されず
2012/11/2	イノシシの肉	上越市	検出されず	検出されず
2012/11/6	ニホンジカの肉	糸魚川市	検出されず	2.0
2012/11/7	ツキノワグマの肉	津南町	19	41
2012/11/8	イノシシの肉	上越市	検出されず	1.7
2012/11/9	イノシシの肉	上越市	検出されず	検出されず
2012/11/9	ツキノワグマの肉	魚沼市	9.0	16.0
2012/11/13	ツキノワグマの肉	五泉市	検出されず	3.8
2012/11/13	ツキノワグマの肉	阿賀町	16	37
2012/11/14	ツキノワグマの肉	津南町	14	31
2012/11/20	ツキノワグマの肉	阿賀町	検出されず	検出されず
2012/11/20	ツキノワグマの肉	阿賀町	8.3	14
2012/11/20	ツキノワグマの肉	阿賀町	検出されず	6.3
2012/11/20	ニホンジカの肉	関川村	4.9	13
2012/11/21	カルガモの肉	三条市	検出されず	検出されず
2012/11/21	カルガモの肉	十日町市	検出されず	検出されず
2012/11/22	ツキノワグマの肉	関川村	検出されず	11
2012/12/7	ツキノワグマの肉	糸魚川市	検出されず	検出されず
2012/12/10	カルガモの肉	新発田市	検出されず	検出されず
2012/12/17	キジの肉	新発田市	検出されず	検出されず
2012/12/19	イノシシの肉	十日町市	16	38
2012/12/21	イノシシの肉	津南町	7.9	15
2012/12/26	イノシシの肉	十日町市	7.5	12
2012/12/27	イノシシの肉	十日町市	検出されず	6.6
2013/1/9	イノシシの肉	十日町市	11	25
2013/1/9	ノウサギの肉	十日町市	検出されず	検出されず
2013/1/15	イノシシの肉	柏崎市	検出されず	検出されず
2013/1/25	イノシシの肉	糸魚川	検出されず	5.6

県内で捕獲された野生鳥獣の肉の放射性物質を検査しました。



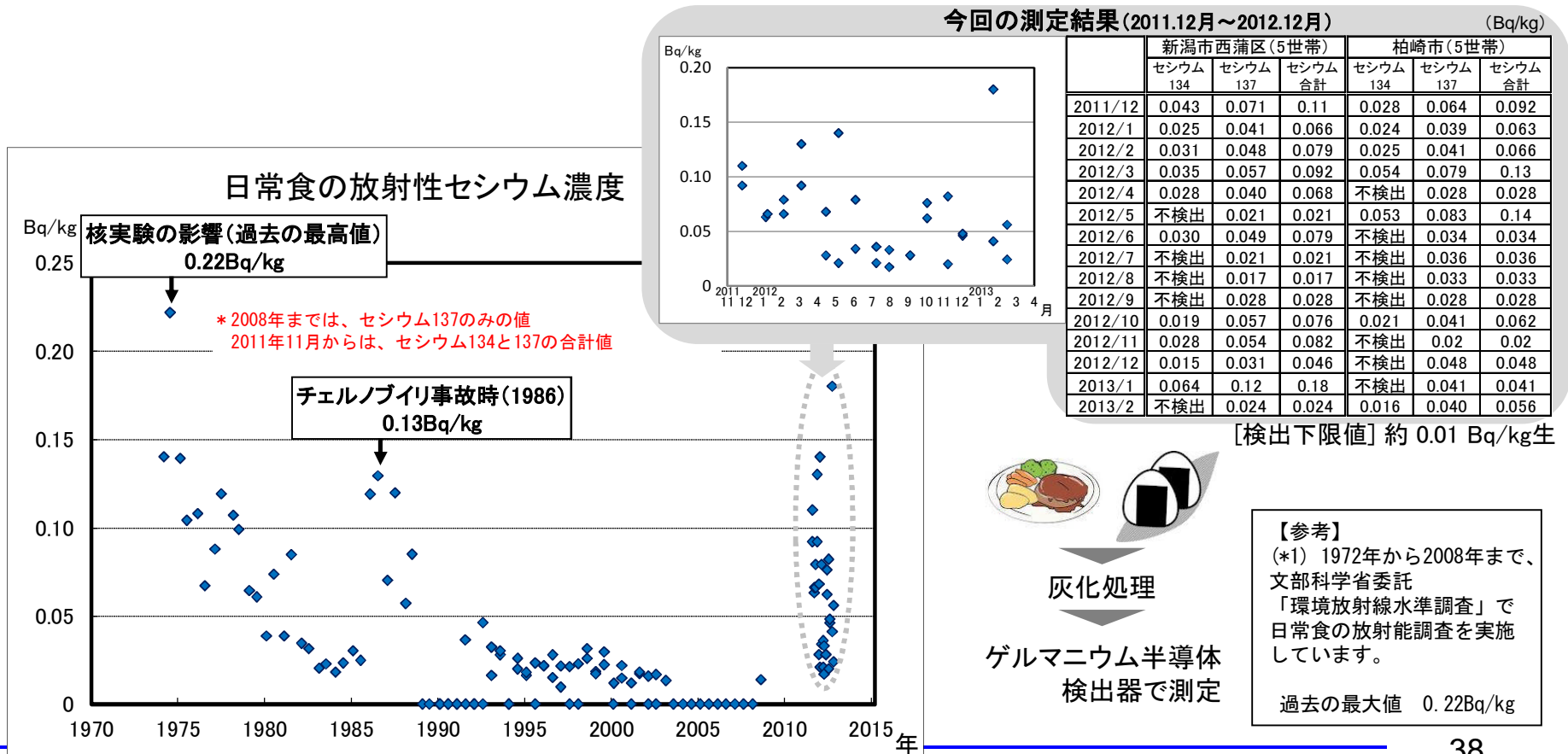
【厚生労働省が示した暫定規制値】  
 放射性ヨウ素：食肉については設定されていない  
 放射性セシウム：500Bq/kg  
 【2012/4/1からの新基準値】  
 放射性セシウム：100Bq/kg(一般食品)

[検出下限値] 約 3~5 Bq/kg生

ヨウ素131はいずれも検出されていません。

# 10. 日常食の放射能検査

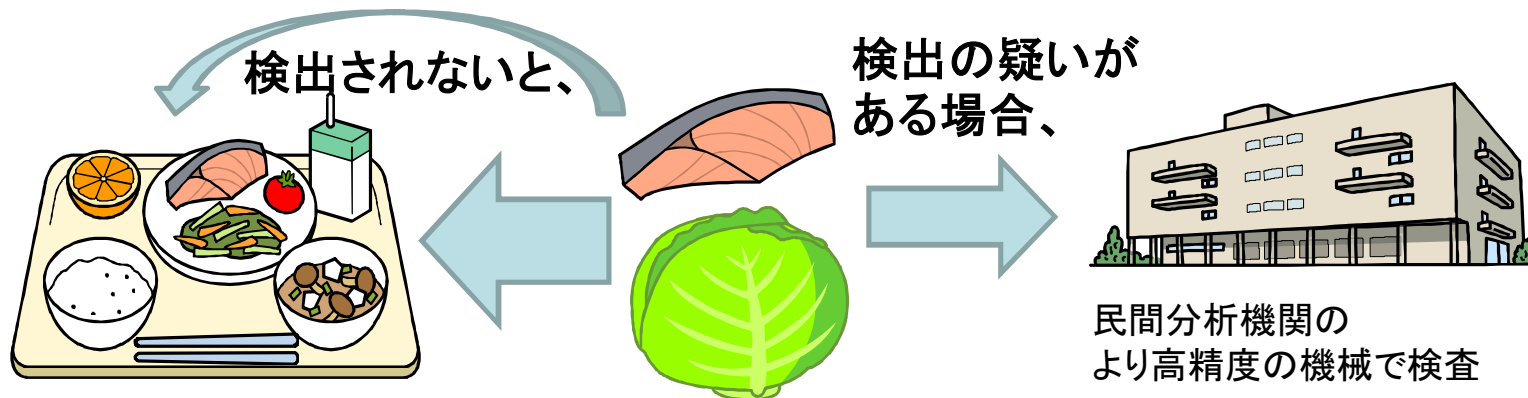
- 1 調査：2012年12月6日からスタート
- 2 調査方法：新潟市西蒲区及び柏崎市の各5世帯から1人1日分の食事を陰膳方式により採取（※）  
（※）2008年度まで国の委託調査で実施していた検査と同じ方法
- 3 調査結果：福島第一原発事故による影響は見られるが、過去の測定値(\*1)の範囲内



## 11. 県立学校及び児童福祉施設給食用食材の放射能検査

- 1 検査 : 2012年1月26日からスタート  
県立特別支援学校から開始
- 2 検査方法 : 給食用の食材 1～3品目を、使用する前日までに検査（※）  
※検査は簡易型スペクトロメーターで行い、放射性物質が検出された疑いがある場合は、分析機関の、より高精度の機械で再検査
- 3 検査結果 : すべて検出されていません。

	2011年度		2012年度(1月末現在)	
県立学校	12校	24品目63検体	13校	42品目366検体
県立児童福祉施設	5施設	12品目17検体	5施設	32品目119検体



※ 検出の疑いがある食材は使われません



## 12. 持ち込み食材の放射能検査

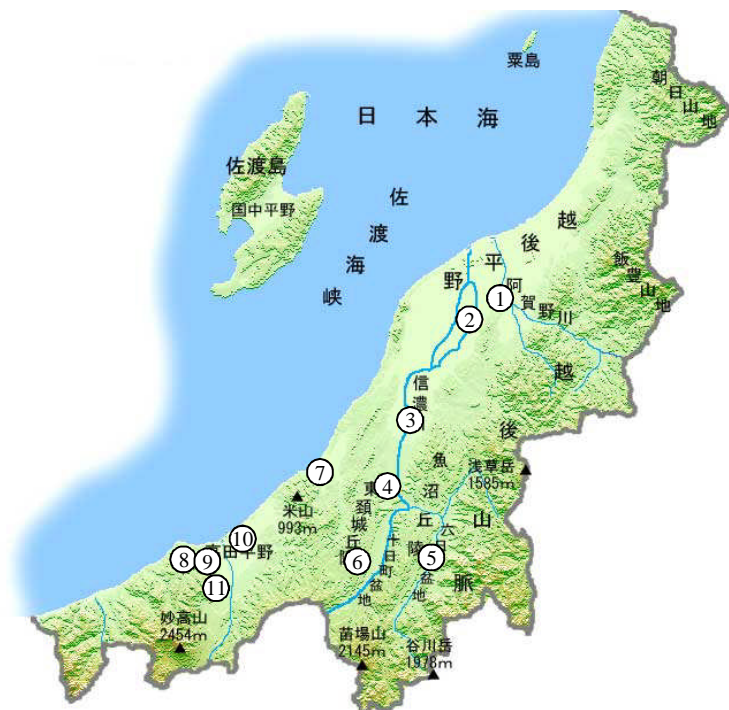
- 1 検査 : 県内3カ所 上越・長岡・新潟地区で実施
- 2 検査方法 : 消費者が持ち込む食材を検査。  
検査は簡易型スペクトロメーターで行う。  
※ 必要に応じて分析機関による高精度の機械で再検査
- 3 検査結果 : 2013年1月31日まで、合計752件の食材を検査しました。  
これまで、野生山菜(県外産)、自家製きのご粉(産地不明)、乾しいたけ(国産)、野生きのこ(県内産)の4件から国の新基準値を超える放射性セシウムが検出されましたが、その他の食材からは新基準値を超える放射性セシウムは検出されていません。



検査場所	住所	予約先 電話番号	検査 開始日
新潟県 消費生活センター	新潟市中央区上所2丁目2-2 (新潟ユニゾンプラザ1階)	025(281)6001	平成24年2月22日
社団法人 新潟県環境衛生 中央研究所	長岡市新産2丁目12番地7	0258(46)7151	平成24年2月22日
一般財団法人 上越環境科学 センター	上越市下門前1666番地	025(543)7664	平成24年2月29日

# 13.(1) 浄水場汚泥の放射能測定結果（機械脱水※1）

水道事業者等が浄水場で発生する汚泥について分析した結果は以下のとおりです。



この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 250mメッシュ（標高）を使用したものである。（承認番号 平 12 総使、第 489 号）

- ※1 機械脱水とは、脱水機により汚泥に含まれる水分を脱水し、汚泥を乾燥させる処理方法です。
- ※2 汚泥の放射性物質濃度の経時変化を把握するため、上水道事業のうち、機械脱水により汚泥が発生する浄水場を対象としています。
- ※3 検査は、通常時における汚泥の発生形態（ウェットベース）で実施しています。
- ※4 汚泥が排出される施設は雨水が侵入します。雨水の侵入がない施設から抜き取った汚泥を乾燥し、測定した結果、放射性物質は検出されませんでした。
- ※5 当浄水場では、濃縮槽の汚泥を引き抜き、廃棄物処理業者へ処理委託しています。測定結果は、濃縮槽に溜まった汚泥を測定したものです。

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体採取日	結果(Bq/kg)※3	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
新潟市	①満願寺浄水場	阿賀野川	2011/5/20	220	5,852
			2011/5/27	172	14,139
			2011/6/6	253	17,003
			2011/6/15	検出されず	8,129
			2011/6/22	検出されず	8,353
			2011/6/29	検出されず	8,251
			2011/7/6	検出されず	5,903
			2011/7/13	検出されず	3,605
			2011/7/20	検出されず	3,282
			2011/8/3	検出されず	1,392
			2011/8/17	検出されず	1,107
			2011/8/31	検出されず	1,137
			2011/9/14	検出されず	799
			2011/9/28	検出されず	1,065
			2011/10/12	検出されず	1,452
			2011/10/26	検出されず	1,683
			2011/11/9	検出されず	1,062
			2011/11/22	検出されず	706
			2011/12/7	検出されず	340
			2011/12/21	検出されず	259
			2012/1/11	検出されず	271
			2012/1/25	検出されず	387
			2012/2/8	検出されず	299
			2012/2/22	検出されず	325
			2012/3/7	検出されず	267
			2012/3/21	検出されず	233
			2012/4/4	検出されず	285
			2012/4/18	検出されず	302
			2012/5/2	検出されず	166
			2012/5/16	検出されず	154
			2012/5/30	検出されず	166
			2012/6/13	検出されず	212
			2012/6/27	検出されず	205
			2012/7/11	検出されず	384
2012/7/25	検出されず	264			
2012/8/8	検出されず	316			
2012/8/22	検出されず	263			
2012/9/5	検出されず	209			
2012/9/19	検出されず	202			
2012/10/5	検出されず	202			
2012/10/17	検出されず	149			
2012/10/31	検出されず	104			
2012/11/14	検出されず	116			
2012/11/28	検出されず	95			
2012/12/12	検出されず	109			
2012/12/26	検出されず	113			
2013/1/9	検出されず	111			
2013/1/23	検出されず	94			

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体 採取日	結果(Bq/kg)※3	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
新潟市	②戸頭浄水場	中之口川	2011/5/20	65	728
			2011/5/27	31	1,266
			2011/6/6	19	254
			2011/6/15	検出されず	138
			2011/6/22	検出されず	199
			2011/6/29	検出されず	129
			2011/7/6	検出されず	199
			2011/7/13	検出されず	164
			2011/7/20	検出されず	123
			2011/8/3	検出されず	110
			2011/8/17	検出されず	137
			2011/8/31	検出されず	104
			2011/9/14	検出されず	104
			2011/9/28	検出されず	98
			2011/10/12	検出されず	100
			2011/10/26	検出されず	109
			2011/11/9	検出されず	114
			2011/11/22	検出されず	96
			2011/12/7	検出されず	54
			2011/12/21	検出されず	106
			2012/1/11	検出されず	91
			2012/1/25	検出されず	79
			2012/2/8	検出されず	80
			2012/2/22	検出されず	79
			2012/3/7	検出されず	54
			2012/3/21	検出されず	60
			2012/4/4	検出されず	79
			2012/4/18	検出されず	63
			2012/5/2	検出されず	71
			2012/5/16	検出されず	76
			2012/5/30	検出されず	92
			2012/6/13	検出されず	65
			2012/6/27	検出されず	39
			2012/7/11	検出されず	42
			2012/7/25	検出されず	69
			2012/8/8	検出されず	37
			2012/8/22	検出されず	13
			2012/9/5	検出されず	45
			2012/9/19	検出されず	48
			2012/10/3	検出されず	59
2012/10/22	検出されず	61			
2012/10/31	検出されず	56			
2012/11/14	検出されず	55			
2012/11/28	検出されず	61			
2012/12/12	検出されず	68			
2012/12/26	検出されず	39			
2013/1/9	検出されず	16			
2013/1/23	検出されず	17			

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体 採取日	結果(Bq/kg)※3	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
見附市	③青木浄水場	刈谷田川	2011/6/3	検出されず	920
			2011/6/21	検出されず	440
			2011/8/4	検出されず	120
			2011/8/23	検出されず	230
			2011/9/8	検出されず	122
			2011/9/21	検出されず	118
			2011/10/7	検出されず	64
			2011/11/18	検出されず	93
			2011/12/8	検出されず	80
			2012/1/10	検出されず	113
			2012/1/27	検出されず	89
			2012/2/9	検出されず	53
			2012/3/2	検出されず	64
			2012/4/16	検出されず	41
			2012/5/14	検出されず	52
			2012/6/11	検出されず	55
			2012/7/18	検出されず	55
			2012/11/13	検出されず	27
			2012/12/4	検出されず	25
			2012/12/25	検出されず	32
小千谷市	④小千谷浄水場	信濃川	2011/6/6	検出されず	230
			2011/6/20	検出されず	204
			2011/7/8	検出されず	300
			2011/7/25	検出されず	250
			2011/8/12	検出されず	152
			2011/8/26	検出されず	131
			2011/9/12	検出されず	93
			2011/9/28	検出されず	89
			2011/10/13	検出されず	138
			2011/11/8	検出されず	44
			2011/11/30	検出されず	48
			2011/12/22	検出されず	46
			2012/2/17	検出されず	81
			2012/3/21	検出されず	27
			2012/4/27	検出されず	44
			2012/5/30	検出されず	69
			2012/6/27	検出されず	57
			2012/7/23	検出されず	58
			2012/11/19	検出されず	48

※1 機械脱水とは、脱水機により汚泥に含まれる水分を脱水し、汚泥を乾燥させる処理方法です。  
 ※2 汚泥の放射性物質濃度の経時変化を把握するため、上水道事業のうち、機械脱水により汚泥が発生する浄水場を対象としています。  
 ※3 検査は、通常時における汚泥の発生形態（ウェットベース）で実施しています。

※4 汚泥が排出される施設は雨水が侵入します。雨水の侵入がない施設から抜き取った汚泥を乾燥し、測定した結果、放射性物質は検出されませんでした。  
 ※5 当浄水場では、濃縮槽の汚泥を引き抜き、廃棄物処理業者へ処理委託しています。測定結果は、濃縮槽に溜まった汚泥を測定したものです。

事業者名 <sup>※2</sup>	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体採取日	結果(Bq/kg) <sup>※3</sup>	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
南魚沼市	⑤畔地浄水場	三国川	2011/6/15	検出されず	2,700
			2011/7/1	検出されず	2,600
			2011/8/4	検出されず	3,200
			2011/8/20	検出されず	134
			2011/9/1	検出されず	99
			2011/9/7	検出されず	78
			2011/9/20	検出されず	79
			2011/9/27	検出されず	76
			2011/10/4	検出されず	65
			2011/10/12	検出されず	74
			2011/10/19	検出されず	61
			2011/10/24	検出されず	87
			2011/11/16	検出されず	89
			2011/12/14	検出されず	100
			2012/1/13	検出されず	109
			2012/1/19	検出されず	87
			2012/2/16	検出されず	102
			2012/3/15	検出されず	82
			2012/4/11	検出されず	108
			2012/4/18	検出されず	109
			2012/5/16	検出されず	72
			2012/5/23	検出されず	92
			2012/6/14	検出されず	122
			2012/7/12	検出されず	120
			2012/7/19	検出されず	169
			2012/8/17	検出されず	177
2012/9/10	検出されず	118			
2012/10/3	検出されず	127			
2012/10/31	検出されず	83			
十日町市	⑥十日町浄配水場	地下水	2011/9/9	検出されず	180 <sup>※4</sup>
			2011/11/10	検出されず	34 <sup>※4</sup>
			2012/5/14	検出されず	14 <sup>※4</sup>
			2012/6/20	検出されず	検出されず
			2012/7/27	検出されず	8 <sup>※4</sup>

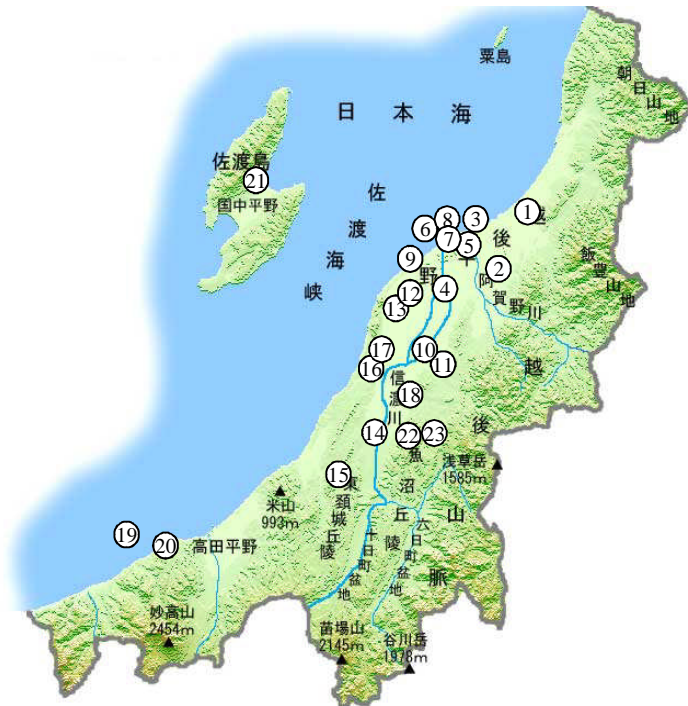
事業者名 <sup>※2</sup>	浄水場名	水源	放射性物質検査					
			検体採取日	結果(Bq/kg) <sup>※3</sup>				
				放射性ヨウ素	放射性セシウム			
柏崎市	⑦赤坂山浄水場	谷根川	2011/6/6	検出されず	検出されず			
			2011/8/4	検出されず	検出されず			
			2011/9/15	検出されず	検出されず			
			2011/10/14	検出されず	検出されず			
			2011/11/22	検出されず	検出されず			
			2011/12/19	検出されず	検出されず			
			2012/5/8	検出されず	検出されず			
			2012/6/13	検出されず	検出されず			
			2012/8/10	検出されず	検出されず			
			2012/10/24	検出されず	検出されず			
			2012/12/14	検出されず	検出されず			
			2013/1/15	検出されず	検出されず			
			上越市	⑧城山浄水場	名立・桑取川	2011/6/3	検出されず	検出されず
						2011/8/24	検出されず	検出されず
上越地域 水道用水 供給企業団	⑨第1浄水場	正善川	2011/6/3	検出されず	検出されず			
			2011/8/10	検出されず	検出されず			
	⑩第2浄水場	柿崎川	2011/6/3	検出されず	検出されず			
2011/8/9	検出されず		検出されず					
妙高市	⑪志浄水場 <sup>※5</sup>	矢代川	2011/8/2	検出されず	検出されず			

※1 機械脱水とは、脱水機により汚泥に含まれる水分を脱水し、汚泥を乾燥させる処理方法です。  
 ※2 汚泥の放射性物質濃度の経時変化を把握するため、上水道事業のうち、機械脱水により汚泥が発生する浄水場を対象としています。  
 ※3 検査は、通常時における汚泥の発生形態（ウェットベース）で実施しています。

※4 汚泥が排出される施設は雨水が侵入します。雨水の侵入がない施設から抜き取った汚泥を乾燥し、測定した結果、放射性物質は検出されませんでした。  
 ※5 当浄水場では、濃縮槽の汚泥を引き抜き、廃棄物処理業者へ処理委託しています。測定結果は、濃縮槽に溜まった汚泥を測定したものです。

## 13.(2) 浄水場汚泥の放射能測定結果(天日乾燥※1)

水道事業者等が浄水場で発生する汚泥について分析した結果は以下のとおりです。



この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図250mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平 12 総使、第 489 号)

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体採取日	結果(Bq/kg)※3※4	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
新発田市	①江口浄水場	加治川	2011/7/25	検出されず	68~610
			2011/9/12	検出されず	910
			2012/6/11	検出されず	101~370
			2012/7/20	検出されず	410
			2012/11/12	検出されず	81
阿賀野市	②大室浄水場	阿賀野川	2011/8/2	検出されず	10,000~10,300
			2011/11/28	検出されず	149~460
			2012/5/14	検出されず	130~146
			2012/8/30	検出されず	187~241
新潟東港地域 水道用水 供給企業団	③東港浄水場	阿賀野川	2011/6/13	検出されず	検出されず ~21,000
			2011/7/5	検出されず	検出されず
			2011/11/22	検出されず	5,700
			2012/4/19	検出されず	152
			2012/5/29	検出されず	2,160
			2012/7/24	検出されず	340
			2012/8/23	検出されず	226
			2012/10/22	検出されず	167

- ※1 天日乾燥とは、コンクリート製のプールに汚泥を投入し、天日により汚泥を乾燥させる処理方法です。
- ※2 上水道事業のうち、天日乾燥により汚泥が発生する浄水場を対象としています。
- ※3 検査は、通常時における汚泥の発生形態(ウェットベース)で実施しています。
- ※4 検査した天日乾燥床の汚泥ごとに発生時期が異なるため、汚泥の濃度に差が生じていると考えられます。
- ※5 機械脱水及び天日乾燥を併用している浄水場です。
- ※6 「乾燥中に測定」とは、天日乾燥床で乾燥中の汚泥を測定したことを表しています。

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体採取日	結果(Bq/kg)※3※4	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
新潟市	④戸頭浄水場※5	中之口川	2011/7/20	検出されず	2,284
			2011/9/28	検出されず	173
			2012/9/4	検出されず	131~235
	⑤阿賀野川浄水場	阿賀野川	2011/8/24~ 2011/8/30	検出されず	2,890~35,400
			2011/10/19	検出されず	950
			2012/6/11	検出されず	111~614
			2012/7/3	検出されず	115~140
			2012/11/28	検出されず	161~236
			2011/10/4	検出されず	2310~3680
	⑥青山浄水場	信濃川	2012/6/5	検出されず	71~135
			2012/9/24	検出されず	67~87
			2012/10/9	検出されず	54~66
	⑦信濃川浄水場	信濃川	2011/10/12	検出されず	77~3810
			2012/6/4	検出されず	225~944
			2012/8/21	検出されず	145~237
	⑧信濃川取水場	信濃川	2012/6/4	検出されず	146~305
			2011/10/4	検出されず	999~1372
	⑨巻浄水場	西川	2011/12/14	検出されず	55~104
2012/3/28			検出されず	56~84	
2012/8/20			検出されず	75~290	
2011/6/7			検出されず	96	
三条市	⑩大崎浄水場	五十嵐川	2011/8/11	検出されず	35
			2012/6/11	検出されず	99
			2012/9/13	検出されず	61
			2011/6/10	検出されず	550
三条地域 水道用水 供給企業団	⑪三条企業団 浄水場	五十嵐川	2011/9/5	検出されず	60
			2012/7/3	検出されず	1,520
			2011/6/2	検出されず	1,030
燕市	⑫道金浄水場	中ノ口川	2011/9/8	検出されず	165
			2011/6/3	検出されず	検出されず
	⑬吉田浄水場	西川	2011/9/13	検出されず	1,550
長岡市	⑭妙見浄水場	信濃川	2011/6/2	検出されず	2,500
			2011/7/22	検出されず	470
			2011/8/8	検出されず	590
			2011/8/19	検出されず	135
			2011/12/9	検出されず	100
			2012/1/5	検出されず	80
			2012/3/12	検出されず	61
			2012/4/5	検出されず	59
			2012/5/18	検出されず	78
			2012/7/20	検出されず	69
	2012/8/29	検出されず	44		
	⑮大貝浄水場	洪海川	2011/6/16	検出されず	207
	⑯与板浄水場	信濃川	2011/6/14	検出されず	109
	⑰寺泊浄水場	信濃川	2011/6/14	検出されず	280
	⑱栃尾浄水場	刈谷田川	2011/6/23	検出されず	194

事業者名※2	浄水場名	水源	放射性物質検査		
			検体採取日	結果(Bq/kg)※3※4	
				放射性ヨウ素	放射性セシウム
見附市	⑲青木浄水場※5	刈谷田川+信濃川	2011/6/7~8/23	検出されず	検出されず~360
			2011/9/8~12/8	検出されず	24~206
			2012/1/10	検出されず	25~206
			2012/4/16	検出されず	179
			2012/5/14	検出されず	209
			2012/7/18	検出されず	41
			2012/8/9	検出されず	130
			2012/11/13	検出されず	98
糸魚川市	⑳能生浄水場	能生川	2011/6/13	検出されず	検出されず
			2011/10/26	検出されず	検出されず
	21 柵口浄水場	能生川	2011/7/8	検出されず	検出されず
佐渡市	22 久知川浄水場	久知川	2011/6/13	検出されず	検出されず
			2011/10/26	検出されず	検出されず
魚沼市	23 芋川浄水場	芋川沢川	2012/7/23	検出されず	920
	24 山田浄水場	日付川	2012/7/23	検出されず	450

- ※1 天日乾燥とは、コンクリート製のプールに汚泥を投入し、天日により汚泥を乾燥させる処理方法です。
- ※2 上水道事業のうち、天日乾燥により汚泥が発生する浄水場を対象としています。
- ※3 検査は、通常時における汚泥の発生形態(ウェットベース)で実施しています。
- ※4 検査した天日乾燥床の汚泥ごとに発生時期が異なるため、汚泥の濃度に差が生じていると考えられます。
- ※5 機械脱水及び天日乾燥を併用している浄水場です。

# 14. 下水道汚泥の放射能測定結果

下水処理施設の汚泥等について、県で管理する下水道施設の下水汚泥について分析調査を行いました。

脱水汚泥(含水率80~85%) (Bq/kg)



この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 250mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平12総使、第489号)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
①	新潟浄化センター	新潟市東区	2011/5/2	不検出	23	23
			2011/5/23	不検出	14	13
			2011/6/23	不検出	12	不検出
			2011/7/22	不検出	不検出	不検出
			2011/8/19	不検出	不検出	不検出
			2012/9/16	不検出	不検出	不検出
			2012/10/21	不検出	不検出	不検出
			2012/11/25	不検出	不検出	不検出
			2012/12/22	不検出	不検出	不検出
			2012/1/20	不検出	不検出	不検出
			2012/2/17	不検出	不検出	不検出
			2012/3/23	不検出	不検出	不検出
			2012/4/20	不検出	不検出	不検出
			2012/5/18	不検出	不検出	不検出
			2012/6/22	不検出	不検出	不検出
			2012/7/20	不検出	不検出	不検出
			2012/8/24	不検出	不検出	不検出
			2012/9/21	不検出	不検出	不検出
			2012/10/19	不検出	不検出	不検出
			2012/11/22	不検出	不検出	不検出
2012/12/20	不検出	不検出	不検出			
2013/1/18	不検出	不検出	不検出			
②	新潟浄化センター	新潟市秋葉区	2011/5/20	不検出	不検出	4.8
			2011/6/22	不検出	不検出	不検出
			2011/7/20	不検出	不検出	不検出
			2011/8/17	不検出	不検出	不検出
			2012/9/14	不検出	不検出	不検出
			2012/10/19	不検出	12	10
			2012/11/23	不検出	不検出	不検出
			2012/12/21	不検出	不検出	不検出
			2012/1/20	不検出	不検出	不検出
			2012/2/17	不検出	不検出	不検出
			2012/3/21	不検出	不検出	不検出
			2012/4/19	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	不検出	不検出	不検出
			2012/6/20	不検出	不検出	不検出
			2012/7/18	不検出	不検出	不検出
			2012/8/22	不検出	不検出	不検出
			2012/9/19	不検出	不検出	不検出
			2012/10/17	不検出	不検出	不検出
2012/11/20	不検出	不検出	不検出			
2012/12/19	不検出	不検出	不検出			
2013/1/16	不検出	不検出	不検出			

脱水汚泥(含水率80~85%)

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
③	新井郷川浄化センター	新潟市北区	2011/5/23	不検出	7.0	10.1
			2011/6/22	不検出	不検出	13
			2011/7/20	不検出	不検出	不検出
			2011/8/17	不検出	不検出	不検出
			2012/9/14	不検出	不検出	不検出
			2012/10/19	不検出	不検出	不検出
			2012/11/22	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
			2012/1/19	不検出	不検出	不検出
			2012/2/16	不検出	不検出	不検出
			2012/3/22	不検出	不検出	不検出
			2012/4/19	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	不検出	不検出	不検出
			2012/6/21	不検出	不検出	不検出
			2012/7/18	不検出	不検出	不検出
			2012/8/22	不検出	不検出	不検出
			2012/9/19	不検出	不検出	不検出
			2012/10/18	不検出	不検出	不検出
			2012/11/22	不検出	不検出	不検出
			2012/12/19	不検出	不検出	不検出
2013/1/18	不検出	不検出	不検出			
④	西川浄化センター	新潟市西区	2011/5/23	不検出	不検出	8.2
			2011/6/22	28	不検出	不検出
			2011/7/20	不検出	不検出	不検出
			2011/8/17	不検出	不検出	不検出
			2012/9/15	19	不検出	不検出
			2012/10/19	不検出	不検出	不検出
			2012/11/23	不検出	不検出	不検出
			2012/12/21	不検出	不検出	不検出
			2012/1/19	18	不検出	不検出
			2012/2/16	14	不検出	不検出
			2012/3/21	18	不検出	不検出
			2012/4/19	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	13	不検出	不検出
			2012/6/20	不検出	不検出	不検出
			2012/7/18	不検出	不検出	不検出
			2012/8/22	不検出	不検出	不検出
			2012/9/19	不検出	不検出	不検出
			2012/10/18	92	不検出	不検出
			2012/11/21	不検出	不検出	不検出
			2012/12/19	不検出	不検出	不検出
2013/1/17	不検出	不検出	不検出			

脱水汚泥(含水率80~85%)

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
⑤	長岡浄化センター	長岡市	2011/5/23	不検出	6.2	8.6
			2011/6/22	不検出	不検出	不検出
			2011/7/20	不検出	11	14
			2011/8/19	不検出	11	12
			2012/9/15	不検出	不検出	不検出
			2012/10/21	34	不検出	不検出
			2012/11/24	不検出	不検出	不検出
			2012/12/21	不検出	不検出	不検出
			2012/1/19	不検出	不検出	不検出
			2012/2/16	不検出	不検出	不検出
			2012/3/22	不検出	不検出	不検出
			2012/4/18	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	不検出	不検出	不検出
			2012/6/21	190	不検出	不検出
			2012/7/19	63	不検出	不検出
			2012/8/24	21	不検出	不検出
			2012/9/21	12	不検出	不検出
			2012/10/18	20	不検出	不検出
			2012/11/20	13	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
2013/1/16	不検出	不検出	不検出			
⑥	六日町浄化センター	南魚沼市	2011/5/23	不検出	90.3	110
			2011/6/22	不検出	110	140
			2011/7/21	不検出	73	87
			2011/8/18	不検出	44	55
			2012/9/15	不検出	43	45
			2012/10/20	不検出	40	47
			2012/11/24	不検出	18	27
			2012/12/20	不検出	24	28
			2012/1/19	不検出	22	22
			2012/2/16	不検出	12	20
			2012/3/22	不検出	10	17
			2012/4/18	不検出	14	17
			2012/5/17	不検出	不検出	12
			2012/6/21	不検出	不検出	10
			2012/7/19	不検出	不検出	11
			2012/8/23	不検出	不検出	不検出
			2012/9/20	不検出	不検出	12
			2012/10/18	不検出	不検出	不検出
			2012/11/21	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
2013/1/17	不検出	不検出	不検出			



脱水汚泥(含水率80~85%)

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
⑦	堀之内浄化センター	魚沼市	2011/5/23	不検出	131	140
			2011/6/22	不検出	72	84
			2011/7/20	不検出	85	100
			2011/8/19	59	44	56
			2012/9/15	不検出	29	42
			2012/10/20	不検出	11	18
			2012/11/24	20	不検出	12
			2012/12/20	不検出	11	10
			2012/1/18	不検出	不検出	14
			2012/2/19	不検出	12	14
			2012/3/21	不検出	不検出	11
			2012/4/19	不検出	14	15
			2012/5/17	不検出	24	42
			2012/6/20	33	不検出	不検出
			2012/7/18	50	不検出	不検出
			2012/8/23	不検出	不検出	不検出
			2012/9/20	不検出	不検出	不検出
			2012/10/18	不検出	不検出	不検出
			2012/11/20	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
2013/1/16	不検出	不検出	不検出			
⑧	国府川浄化センター	佐渡市	2011/5/20	不検出	不検出	不検出
			2011/6/23	不検出	不検出	不検出
			2011/7/20	不検出	不検出	不検出
			2011/8/18	不検出	不検出	不検出
			2012/9/15	不検出	不検出	不検出
			2012/10/20	不検出	不検出	不検出
			2012/11/24	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
			2012/1/19	不検出	不検出	不検出
			2012/2/16	不検出	不検出	不検出
			2012/3/22	不検出	不検出	不検出
			2012/4/19	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	不検出	不検出	不検出
			2012/6/21	不検出	不検出	不検出
			2012/7/19	不検出	不検出	不検出
			2012/8/23	不検出	不検出	不検出
			2012/9/20	不検出	不検出	不検出
			2012/10/18	不検出	不検出	不検出
			2012/11/21	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
2013/1/17	不検出	不検出	不検出			

乾燥汚泥

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
⑨	新潟浄化センター	新潟市東区	2011/5/22	不検出	77	89
			2011/6/3	不検出	84	83
			2011/6/10	不検出	39	34
			2011/6/17	不検出	41	49
			2011/6/24	不検出	42	47
			2011/7/1	不検出	39	36
			2011/7/8	不検出	35	39
			2011/7/15	不検出	20	24
			2011/7/22	不検出	23	20
			2011/7/29	不検出	21	26
			2011/8/5	不検出	30	26
			2011/8/12	不検出	不検出	11
			2011/8/19	不検出	15	12
			2012/8/26	不検出	21	21
			2012/9/2	不検出	11	14
			2012/9/16	不検出	不検出	不検出
			2012/9/22	不検出	不検出	不検出
			2012/9/30	不検出	不検出	16
			2012/10/7	不検出	不検出	不検出
			2012/10/14	不検出	不検出	11
			2012/10/21	不検出	不検出	不検出
			2012/11/4	不検出	不検出	不検出
			2012/11/11	不検出	不検出	10
			2012/11/18	不検出	不検出	不検出
			2012/11/25	不検出	不検出	不検出
			2012/12/2	不検出	不検出	不検出
			2012/12/16	不検出	不検出	不検出
			2012/12/22	不検出	不検出	不検出
			2012/1/6	不検出	不検出	11
			2012/1/13	不検出	不検出	11
2012/1/20	不検出	不検出	不検出			
2012/1/27	不検出	不検出	不検出			
2012/2/3	不検出	不検出	不検出			
2012/2/10	不検出	不検出	不検出			
2012/2/17	16	不検出	不検出			
2012/2/24	14	不検出	不検出			
2012/3/2	不検出	不検出	不検出			
2012/3/16	不検出	不検出	12			
2012/3/23	不検出	不検出	不検出			
2012/3/30	不検出	不検出	不検出			

乾燥汚泥

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
			2012/4/6	12	不検出	不検出
			2012/4/13	17	不検出	不検出
			2012/4/20	12	不検出	不検出
			2012/4/27	不検出	不検出	不検出
			2012/5/11	不検出	不検出	不検出
			2012/5/18	不検出	不検出	不検出
			2012/5/25	不検出	不検出	不検出
			2012/6/1	不検出	不検出	不検出
			2012/6/15	不検出	不検出	不検出
			2012/6/22	不検出	不検出	不検出
			2012/6/29	12	不検出	不検出
			2012/7/6	15	不検出	不検出
			2012/7/13	20	不検出	不検出
			2012/7/20	15	不検出	不検出
			2012/7/27	16	不検出	不検出
			2012/8/3	10	不検出	不検出
			2012/8/10	不検出	不検出	不検出
			2012/8/17	不検出	不検出	不検出
			2012/8/24	14	不検出	不検出
			2012/8/31	13	不検出	不検出
			2012/9/14	30	不検出	不検出
			2012/9/21	27	不検出	不検出
			2012/9/28	18	不検出	不検出
			2012/10/5	26	不検出	不検出
			2012/10/12	27	不検出	不検出
			2012/10/19	18	不検出	不検出
			2012/10/26	17	不検出	不検出
			2012/11/2	27	不検出	不検出
			2012/11/9	29	不検出	不検出
			2012/11/16	23	不検出	不検出
			2012/11/22	12	不検出	不検出
			2012/11/30	不検出	不検出	不検出
			2012/12/14	不検出	不検出	不検出
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
			2012/12/27	不検出	不検出	不検出
			2013/1/4	不検出	不検出	不検出
			2013/1/11	不検出	不検出	不検出
			2013/1/18	不検出	不検出	不検出
			2013/1/25	不検出	不検出	不検出

⑨ 新潟浄化センター 新潟市東区

乾燥汚泥

(Bq/kg)

No	処理施設名	所在地	試料採取日	放射性ヨウ素	セシウム134	セシウム137
			2011/5/20	不検出	156	180
			2011/6/22	不検出	120	140
			2011/7/21	不検出	52	68
			2011/8/18	不検出	90	99
			2012/9/15	不検出	35	46
			2012/10/21	不検出	18	19
			2012/11/24	15	16	19
			2012/12/21	不検出	14	20
			2012/1/19	不検出	20	29
			2012/2/15	不検出	11	17
			2012/3/15	13	不検出	不検出
			2012/4/18	不検出	不検出	不検出
			2012/5/17	不検出	12	19
			2012/6/21	160	不検出	18
			2012/7/19	160	不検出	不検出
			2012/8/24	不検出	不検出	11
			2012/9/14	34	不検出	不検出
			2012/10/18	11	不検出	不検出
			2012/11/20	31	不検出	10
			2012/12/20	不検出	不検出	不検出
			2013/1/16	不検出	不検出	不検出

⑩ 中越泥処理センター 長岡市

# 15. 焼却灰等の放射能測定結果

- 一般廃棄物焼却施設について、施設管理者(市町村及び一部事務組合)が焼却灰の調査を行いました。(第1回調査:2011年6月29日～7月12日。以降は施設管理者が随時実施)
- 一般廃棄物最終処分場について、施設管理者(市町村及び一部事務組合)が排水の調査を行いました。(第1回調査:2011年6月29日～7月12日。以降は施設管理者が随時実施)
- 産業廃棄物焼却施設について、県及び新潟市が県内4施設(抽出調査)の焼却灰の調査を行いました。(2011年7月14日～22日)

一般廃棄物焼却施設 (単位: Bq/kg)

No.	施設管理者	施設名	放射性セシウム測定結果(飛灰)	
			第1回	最新(第1回以降H25/1/31まで)
1	新潟市	亀田清掃センター	33	不検出 (H25/1/8)
2		新田清掃センター		45 (H25/1/29)
3		新津クリーンセンター	10	不検出 (H25/1/15)
4		鏡潟クリーンセンター	39	不検出 (H25/1/22)
5	長岡市	寿クリーンセンターごみ焼却施設	79	13 (H25/1/21)
6		鳥越クリーンセンターごみ焼却施設	44	8 (H25/1/23)
7		栃尾クリーンセンターごみ焼却施設	205	23 (H25/1/16)
8	三条市	清掃センター		16 (H25/1/25)
9	柏崎市	クリーンセンターかしわざき	52	19 (H25/1/30)
10	小千谷市	時水清掃工場	240	24 (H25/1/23)
11	十日町市	エコクリーンセンター	740	54 (H25/1/30)
12	見附市	見附市清掃センターごみ焼却施設	143	不検出 (H25/1/30)
13	村上市	村上市ごみ処理場	34	不検出 (H25/1/23)
14	糸魚川市	炭化施設	不検出	(第1回のみ)
15	阿賀野市	環境センター	11	不検出 (H25/1/9)
16	上越市	上越市第1クリーンセンター	29	不検出 (H25/1/7)
17		上越市第2クリーンセンター	53	不検出 (H25/1/7)
18	佐渡市	佐渡クリーンセンター	15	不検出 (H24/12/20)
19		両津クリーンセンター	28	不検出 (H24/12/20)
20		メルティングセンター佐渡	92	34 (H24/12/20)
21	魚沼市	エコプラント魚沼	1,000	18 (H25/1/24)
22	南魚沼市	環境衛生センター	3,000-1,870	340 (H25/1/10)
23	阿賀町	阿賀町クリーンセンター	310	29 (H25/1/10)
24	粟島浦村	ゴミ処理場	22	(第1回のみ)
25	新発田地域広域事務組合	新発田広域クリーンセンター	137	16 (H25/1/18)
26		中条地区塵芥焼却場	119	16 (H25/1/17)
27	豊栄郷清掃施設処理組合	豊栄環境センター	50	不検出 (H25/1/10)
28	五泉地域衛生施設組合	ごみ焼却場	1,816-186	不検出 (H25/1/9)
29	燕・弥彦総合事務組合	ストーカ炉	56	不検出 (H25/1/11)
30		流動床炉	25	不検出 (H25/1/11)
31	加茂市・田上町消防衛生組合	清掃センター	139	28 (H24/5/1)
32	津南地域衛生施設組合	ごみ処理場	52	98 (H24/12/5)
33	新井頸南広域行政組合	新井頸南クリーンセンター	10	不検出 (H24/9/28)

一般廃棄物最終処分場排水: 不検出

産業廃棄物焼却施設 (単位: Bq/kg)

No.	産業廃棄物 焼却施設の種類	放射性セシウム測定結果	
		飛灰	主灰
1	汚泥の焼却施設	61.0	
2	廃油の焼却施設		不検出
3	廃プラスチック類 の焼却施設	17.5	3.3
4	木くず、がれき類 等の焼却施設	16.2	20.4

主灰の測定結果…第1回: 不検出～171Bq/kg、最新: 不検出～2Bq/kg

# 参考1 発電所周辺監視調査等の測定結果（海産物等）

柏崎刈羽原子力発電所周辺の環境監視及び環境放射能水準調査（国の委託事業）として海藻及びサザエ等の海産物に含まれる放射能の測定を実施しています。(Bq/Kg生)

試料種類	採取場所	採取日	前処理方法	放射性物質の濃度		
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ホンダワラ	柏崎市A	2011/3/9	灰化	不検出	不検出	不検出
		2011/5/9	灰化	(0.27)	不検出	0.16
		2011/10/13	灰化	不検出	不検出	不検出
		2011/12/7	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/3/5	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/5/9	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/10/16	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/12/20	灰化	不検出	不検出	不検出
	柏崎市B	2011/3/22	灰化	(1.1)	0.42	0.49
		2011/5/9	灰化	(1.2)	0.65	0.71
		2011/10/13	灰化	不検出	不検出	不検出
		2011/12/6	灰化	不検出	不検出	0.13
		2012/3/5	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/5/8	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/11/6	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/12/22	灰化	不検出	不検出	不検出
	発電所放水口南	2011/5/20	灰化	(0.28)	不検出	不検出
		2011/10/13	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/5/21	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/10/4	灰化	不検出	不検出	0.092
	発電所放水口北	2011/5/20	灰化	不検出	不検出	不検出
		2011/10/13	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/5/21	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/10/4	灰化	不検出	不検出	不検出

注) 放射性ヨウ素の値は、灰化試料のため参考値

【検出下限値】ヨウ素131 -  
セシウム134, 137 約 0.1 Bq/kg生

海産物

【厚生労働省が示した食品の暫定規制値】

放射性ヨウ素 : 2,000 Bq/kg

放射性セシウム : 500 Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム : 100 Bq/kg(一般食品)

50 Bq/kg(乳児用食品)

【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

2005～2009年度の最高値 (Bq/kg生)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
ホンダワラ類	不検出	不検出	0.087

## <参考>

一部の海藻から人工放射性物質が検出されたことから、海水に含まれる放射能が海藻に付着したもののか、海藻そのものに吸収されたものかを調べるため、未処理のものと海水を除去したものの、及び海水自体の放射能測定を行いました。

採取場所	試料種類	採取日	前処理の有無	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
発電所放水口 南	ホンダワラ	2011/5/20	未処理	(0.28) Bq/kg生	不検出	不検出
			海水除去	不検出	不検出	不検出
	海水		未処理	不検出	不検出	不検出
発電所放水口 北	ホンダワラ	2011/5/20	未処理	不検出	不検出	0.27 Bq/kg生
			海水除去	不検出	不検出	不検出
	海水		未処理	不検出	不検出	不検出

注) 放射性ヨウ素の値は、灰化試料のため参考値

[検出下限値] ホンダワラ ヨウ素131 -  
セシウム134, 137 約 0.1 Bq/kg生  
海水 ヨウ素131 約 0.1 Bq/L  
セシウム134, 137 約 0.001 Bq/L

【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】  
2005～2009年度の最高値 (Bq/L)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
海水	不検出	不検出	0.0025

(Bq/kg生)

試料種類	採取場所	採取日	前処理方法	放射性物質の濃度		
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
マガレイ	柏崎市	2011/5/19	灰化	不検出	不検出	0.089
		2012/5/1	灰化	不検出	不検出	0.079
アカガレイ	佐渡市	2011/11/21	灰化	不検出	0.034	0.13
		2012/11/15	灰化	不検出	0.039	0.11
マダイ	柏崎市	2011/6/10	灰化	不検出	不検出	0.09
		2012/7/1	灰化	不検出	不検出	0.11
ヒラメ	柏崎市	2011/10/20	灰化	不検出	不検出	0.12
		2012/10/8	灰化	不検出	不検出	0.088
フナ	新潟市	2011/11/8	灰化	不検出	2.4	3.0
		2012/11/5	灰化	不検出	1.3	2.2
サザエ	佐渡市	2011/4/23	灰化	不検出	0.34	0.39
		2012/4/16	灰化	不検出	不検出	不検出
	柏崎市	2011/7/7	灰化	不検出	不検出	0.11
		2012/7/17	灰化	不検出	不検出	不検出
ワカメ	柏崎市	2011/4/5	灰化	(0.38)	不検出	0.052
		2012/4/16	灰化	不検出	不検出	不検出
	佐渡市	2011/4/23	灰化	不検出	不検出	不検出
		2012/4/16	灰化	不検出	不検出	不検出
モズク類	柏崎市	2011/7/15	灰化	不検出	不検出	0.047
		2012/7/5	灰化	不検出	不検出	不検出

注)放射性ヨウ素の値は、灰化試料のため参考値

[検出下限値] ヨウ素131 -  
セシウム134, 137 約 0.05 Bq/kg生

## 海産物

## 【厚生労働省が示した食品の暫定規制値】

放射性ヨウ素 : 2,000 Bq/kg  
放射性セシウム : 500 Bq/kg

## 【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム : 100 Bq/kg(一般食品)  
50 Bq/kg(乳児用食品)

## 【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

## 2005~2009年度の最高値

(Bq/kg生)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
魚類	不検出	不検出	0.12
貝類	不検出	不検出	不検出
藻類	不検出	不検出	0.035

## 参考2 発電所周辺監視調査等の測定結果（浮遊じん）

現在、放射性セシウム等の人工放射性物質は不検出となっています。

(Bq/m<sup>3</sup>)

	採取期間	柏崎市街局		刈羽局		西山局	
		セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137	セシウム134	セシウム137
2011年3月	2011/3/1 ~ 3/31	0.0000051	0.0000041	不検出	不検出	不検出	0.0000036
4月	2011/4/1 ~ 4/30	0.00055	0.00052	0.00052	0.00050	0.00053	0.00050
5月	2011/5/1 ~ 5/31	0.00025	0.00025	0.00018	0.00018	0.00020	0.00019
6月	2011/6/1 ~ 6/30	0.000024	0.000025	0.000052	0.000052	0.000029	0.000028
7月	2011/7/1 ~ 7/31	0.0000055	0.0000041	0.000014	0.000013	0.0000081	0.0000091
8月	2011/8/1 ~ 8/31	0.0000062	0.0000058	0.0000060	0.0000062	0.0000077	0.0000052
9月	2011/9/1 ~ 9/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
10月	2011/10/1 ~ 10/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
11月	2011/11/1 ~ 11/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
12月	2011/12/1 ~ 12/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2012年1月	2012/1/1 ~ 1/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2月	2012/2/1 ~ 2/29	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
3月	2012/3/1 ~ 3/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
4月	2012/4/1 ~ 4/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
5月	2012/5/1 ~ 5/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
6月	2012/6/1 ~ 6/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
7月	2012/7/1 ~ 7/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
8月	2012/8/1 ~ 8/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
9月	2012/9/1 ~ 9/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
10月	2012/10/1 ~ 10/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
11月	2012/11/1 ~ 11/30	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
12月	2012/12/1 ~ 12/31	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

[検出下限値] 約 0.000005 Bq/m<sup>3</sup>

【参考値（柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲）】  
2005～2009年度の最高値 (Bq/m<sup>3</sup>)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
大気浮遊じん	不検出	不検出	不検出

## 参考3 発電所周辺監視調査等の測定結果（農産物）

柏崎刈羽原子力発電所周辺の農産物（米、キャベツ、大根）に含まれる放射能の測定を実施しています。

(Bq/kg生)

	採取場所	採取時期	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	ストロンチウム90
米	柏崎市A	2011.10.11	不検出	不検出	0.012	0.0083
		2012.10.22	不検出	不検出	不検出	0.0086
	刈羽村A	2011.10.11	不検出	不検出	不検出	不検出
		2012.10.22	不検出	不検出	不検出	不検出
	柏崎市B	2011.10.11	不検出	不検出	不検出	不検出
		2012.10.22	不検出	不検出	不検出	0.0068
キャベツ	刈羽村A	2011.11.7	不検出	不検出	0.16	
		2012.11.20	不検出	不検出	0.083	
	刈羽村B	2011.11.7	不検出	不検出	0.056	
		2012.11.20	不検出	不検出	0.069	
大根(根)	刈羽村A	2011.11.7	不検出	不検出	0.042	0.027
		2012.11.20	不検出	不検出	0.054	0.026
	刈羽村B	2011.11.7	不検出	不検出	0.025	0.024
		2012.11.20	不検出	不検出	0.023	0.034
大根(葉)	刈羽村A	2011.11.7	不検出	不検出	0.15	
		2012.11.20	不検出	不検出	0.13	
	刈羽村B	2011.11.7	不検出	不検出	0.12	
		2012.11.20	不検出	不検出	0.11	

注)放射性ヨウ素の値は生試料をそのまま測定した参考値

[検出下限値] ヨウ素131 約 0.2 Bq/kg生  
その他の核種 約 0.01 Bq/kg生

### 食品

【厚生労働省が示した食品の暫定規制値】

放射性ヨウ素 : 2,000 Bq/kg

放射性セシウム : 500 Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム : 100 Bq/kg(一般食品)

50 Bq/kg(乳児用食品)

【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

2005~2009年度の最高値

(Bq/kg生)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	ストロンチウム90
米	不検出	不検出	0.049	0.017
野菜	不検出	不検出	0.22	0.15



## 参考4 発電所周辺監視調査等の測定結果（原乳）

柏崎刈羽原子力発電所周辺の畜産物（原乳）に含まれる放射能の測定を実施しています。

(Bq/L)

	採取場所	採取時期	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	ストロンチウム90
原乳	柏崎市A	2011.4.25	不検出	不検出	不検出	0.020
		2011.7.4	不検出	不検出	不検出	0.017
		2011.10.11	不検出	不検出	0.013	0.011
		2012.1.16	不検出	不検出	0.015	0.019
		2012.4.16	不検出	不検出	不検出	0.017
		2012.7.9	不検出	不検出	0.013	0.021
		2012.10.1	不検出	不検出	不検出	0.018
	柏崎市B	2011.4.25	不検出	不検出	0.026	
		2011.7.4	不検出	不検出	0.012	
		2011.10.11	不検出	不検出	不検出	
		2012.1.16	不検出	不検出	0.012	
		2012.4.16	不検出	不検出	0.019	
		2012.7.9	不検出	0.042	0.073	
		2012.10.1	不検出	不検出	0.032	

注)放射性ヨウ素の値は生試料をそのまま測定した参考値

[検出下限値] ヨウ素131 約 0.1 Bq/L  
その他の核種 約 0.01 Bq/L

### 食品

【厚生労働省が示した食品の暫定規制値】

放射性ヨウ素 : 2,000 Bq/kg

放射性セシウム : 500 Bq/kg

【2012/4/1からの新基準値】

放射性セシウム : 100 Bq/kg (一般食品)

50 Bq/kg (乳児用食品)

【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

2005~2009年度の最高値

(Bq/L)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	ストロンチウム90
原乳	不検出	不検出	0.017	0.039

# 参考5 バックグラウンド調査(大気浮遊じん)

採取：2012年4月2日～11月30日

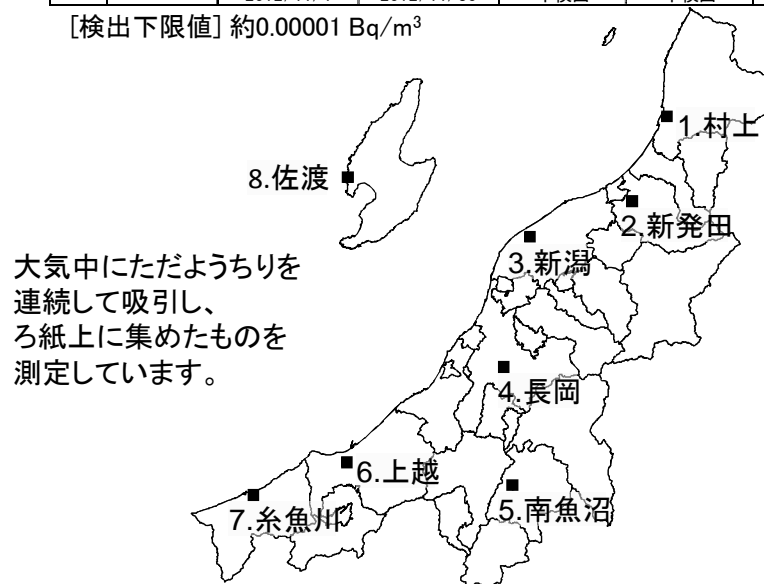
(Bq/m<sup>3</sup>)

No.	採取地点	採取期間		測定結果		
		開始	終了	Cs-134	Cs-137	Cs-合計
1	村上 村上地域 振興局	2012/5/10	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	0.000012	0.000012
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
		2012/11/1	2012/11/30	不検出	不検出	不検出
2	新発田 新発田地域 振興局	2012/4/2	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	0.0000096	0.0000096
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
3	新潟 放射線 監視センター 新潟分室	2012/4/2	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
4	長岡 長岡地域 振興局	2012/4/2	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
5	南魚沼 南魚沼地域 振興局	2012/4/2	2012/5/1	0.000015	0.000030	0.000045
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	0.000013	0.000013
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	0.000014	0.000014
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	0.000010	0.000010
6	上越 上越地域 振興局	2012/4/2	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/5	不検出	不検出	不検出
		2012/7/5	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
7	糸魚川 糸魚川地域 振興局	2012/5/11	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
		2012/11/1	2012/11/30	不検出	不検出	不検出
8	佐渡 佐渡地域 振興局	2012/4/18	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出

(Bq/m<sup>3</sup>)

No.	採取地点	採取期間		測定結果		
		開始	終了	Cs-134	Cs-137	Cs-合計
7	糸魚川 糸魚川地域 振興局	2012/5/11	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出
		2012/11/1	2012/11/30	不検出	不検出	不検出
8	佐渡 佐渡地域 振興局	2012/4/18	2012/5/1	不検出	不検出	不検出
		2012/5/1	2012/6/1	不検出	不検出	不検出
		2012/6/1	2012/7/2	不検出	不検出	不検出
		2012/7/2	2012/8/1	不検出	不検出	不検出
		2012/8/1	2012/8/31	不検出	不検出	不検出
		2012/8/31	2012/10/1	不検出	不検出	不検出
		2012/10/1	2012/11/1	不検出	不検出	不検出

【検出下限値】約0.00001 Bq/m<sup>3</sup>



【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

1983～2011年度の最高値 (Bq/m<sup>3</sup>)

大気浮遊じん	セシウム134	セシウム137
1983～2009年度	0.0026	0.0059
2010～2011年度	0.00055	0.00052

# 参考6 バックグラウンド調査(海水)

採取：2012年7月2日～9月18日

No.	採取地点	採取日	(Bq/L)		
			Cs-134	Cs-137	Cs-合計
1	岩船港沖	2012/7/2	不検出	0.0017	0.0017
		2012/9/7	不検出	0.0020	0.0020
2	阿賀野川河口	2012/7/2	不検出	0.0021	0.0021
		2012/9/7	不検出	0.0023	0.0023
3	寺泊港沖	2012/7/3	不検出	0.0017	0.0017
		2012/9/6	不検出	0.0019	0.0019
4	両津港沖	2012/7/3	不検出	0.0022	0.0022
		2012/9/3	不検出	0.0017	0.0017
5	小木港沖	2012/7/3	不検出	0.0027	0.0027
		2012/9/5	不検出	0.0014	0.0014
6	直江津港沖	2012/7/3	不検出	0.0021	0.0021
		2012/9/4	不検出	0.0017	0.0017
7	姫川港沖	2012/7/3	不検出	0.0013	0.0013
		2012/9/4	不検出	0.0022	0.0022
8	真野湾	2012/9/18	不検出	0.0023	0.0023
9	佐渡沖西	2012/9/5	不検出	0.0016	0.0016
10	佐渡沖東	2012/9/3	不検出	0.0019	0.0019

[検出下限値] 約0.001 Bq/L



【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

1983～2011年度の最高値

(Bq/L)

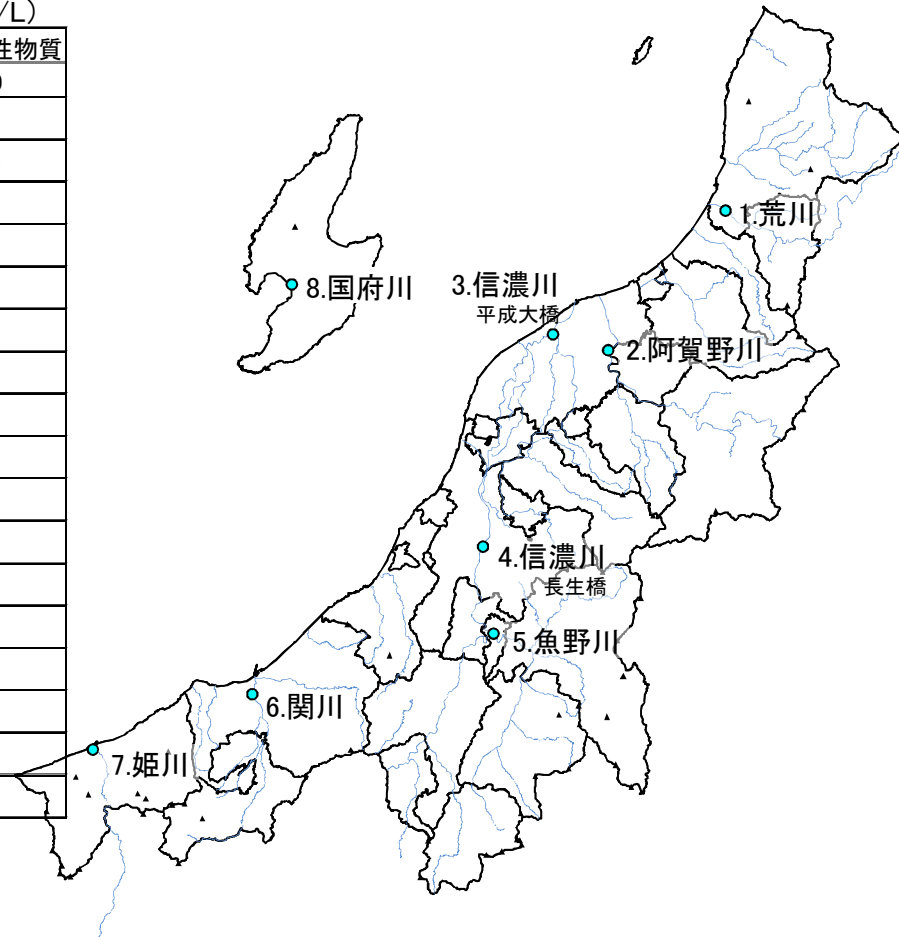
海水	セシウム134	セシウム137
1983～2009年度	0.0037	0.015
2010～2011年度	不検出	0.0026

# 参考7 バックグラウンド調査(陸水)

採取：2012年7月2日～12月4日

No.	採取地点	採取日	(Bq/L)			天然放射性物質 K-40
			人工放射性物質			
			Cs-134	Cs-137	Cs-合計	
1	荒川 荒川橋(村上市)	2012/7/3	不検出	不検出	不検出	0.021
		2012/9/3	不検出	不検出	不検出	0.030
2	阿賀野川 横雲橋(新潟市)	2012/7/5	0.0035	0.0049	0.0084	0.047
		2012/9/5	0.0035	0.0058	0.0093	0.054
3	信濃川 平成大橋(新潟市)	2012/9/10	0.0013	0.0020	0.0033	0.078
		2012/12/4	不検出	0.0014	0.0014	0.067
4	信濃川 長生橋(長岡市)	2012/7/3	不検出	0.0021	0.0021	0.058
		2012/9/4	0.0050	0.0080	0.013	0.085
		2012/12/3	不検出	不検出	不検出	0.049
5	魚野川 川口橋(長岡市)	2012/7/3	不検出	0.0020	0.0020	0.032
		2012/9/4	0.0016	0.0021	0.0037	0.043
6	関川 春日山橋(上越市)	2012/7/2	不検出	不検出	不検出	0.057
		2012/9/4	不検出	不検出	不検出	0.093
7	姫川 姫川大橋(糸魚川市)	2012/7/2	不検出	不検出	不検出	0.032
		2012/9/10	不検出	不検出	不検出	0.055
8	国府川 国府橋(佐渡市)	2012/7/4	不検出	不検出	不検出	1.2
		2012/10/3	不検出	不検出	不検出	0.84

[検出下限値] 約0.001 Bq/L



【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

1983～2011年度の最高値 (Bq/L)

陸水	セシウム134	セシウム137
1983～2009年度	不検出	0.0029
2010～2011年度	不検出	0.0017

# 参考8 バックグラウンド調査(土壌)

採取：2012年9月24日～12月14日

(Bq/kg乾)

No.	採取地点	採取日	人工放射性核種			天然放射性核種		
			Cs-134	Cs-137	Cs-合計	U-系列 (Bi-214)	Th-系列 (Ac-228)	K-40
1	新潟市	2012/10/30	不検出	2.7	2.7	16	27	620
2	長岡市	2012/10/10	1.9	3.1	5.0	17	26	420
3	三条市	2012/10/31	2.4	6.4	8.8	22	38	600
4	新発田市	2012/10/24	不検出	0.98	0.98	39	49	910
5	小千谷市	2012/10/9	6.8	10	17	13	19	510
6	加茂市	2012/10/31	不検出	0.96	0.96	26	31	650
7	十日町市	2012/11/5	3.6	7.0	11	21	35	530
8	見附市	2012/10/9	1.1	3.2	4.3	22	32	560
9	村上市	2012/10/24	不検出	1.9	1.9	22	53	870
10	燕市	2012/11/1	不検出	3.2	3.2	18	30	620
11	糸魚川市	2012/12/14	不検出	7.9	7.9	20	29	460
12	妙高市	2012/11/5	0.98	4.2	5.2	18	23	450
13	五泉市	2012/10/25	不検出	不検出	不検出	35	55	1000
14	上越市	2012/10/29	不検出	2.5	2.5	19	27	440
15	阿賀野市	2012/11/16	17	30	47	26	36	870
16	佐渡市	2012/10/26	不検出	1.3	1.3	24	30	710
17	魚沼市	2012/11/16	33	55	88	22	46	800
18	南魚沼市	2012/11/16	13	23	36	35	58	870
19	胎内市	2012/11/20	不検出	4.7	4.7	18	28	760
20	聖籠町	2012/11/20	不検出	2.9	2.9	17	28	820
21	弥彦村	2012/11/1	不検出	不検出	不検出	20	29	520
22	田上町	2012/10/31	不検出	不検出	不検出	13	18	330
23	阿賀町	2012/11/20	不検出	0.78	0.78	50	52	940
24	出雲崎町	2012/10/9	不検出	不検出	不検出	13	19	530
25	湯沢町	2012/11/5	2.9	5.9	8.8	37	59	940
26	津南町	2012/11/5	11	20	31	18	28	390
27	関川村	2012/10/24	4.5	6.6	11	41	43	900
28	粟島浦村	2012/9/24	不検出	1.9	1.9	1.8	5.2	150
参考1	柏崎市	2012/11/5	不検出	2.9	2.9	13	21	360
参考2	刈羽村1	2012/11/5	不検出	20	20	13	18	470
参考3	刈羽村2	2012/11/5	不検出	2.6	2.6	14	25	470



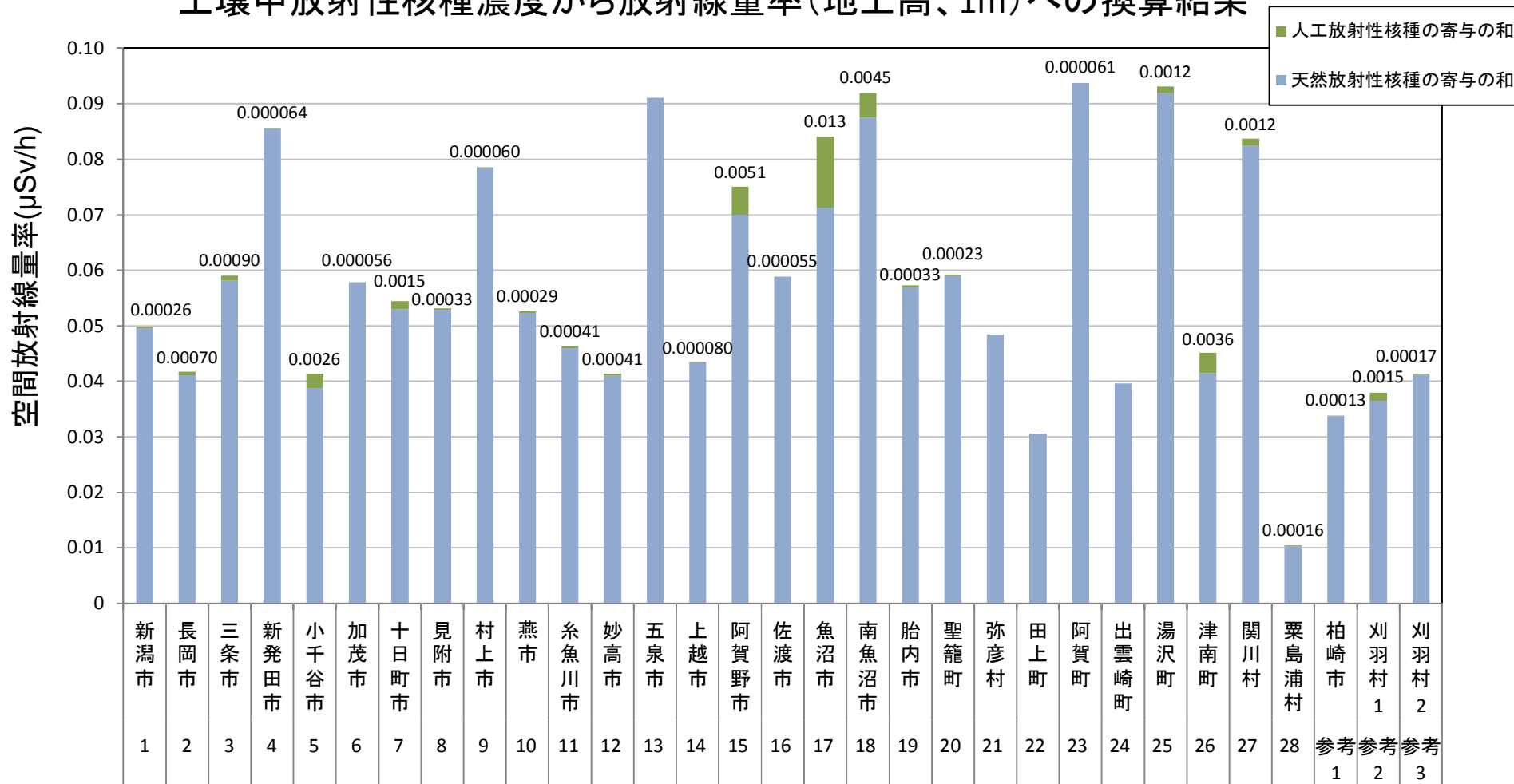
【参考値(柏崎刈羽原発周辺での過去の測定値の範囲)】

1983～2011年度の最高値 (Bq/kg乾)

土壌	セシウム134	セシウム137
1983～2009年度	不検出	89
2010～2011年度	不検出	22

[検出下限値] 放射性セシウム: 約 1 Bq/kg乾

## 土壤中放射性核種濃度から放射線量率(地上高、1m)への換算結果



注) データラベルの値は、人工放射性核種の寄与による、放射線量率の値(μSv/h)である。  
 なお、人工放射性核種が検出された地点のみ、記した。

$$1 \mu\text{Sv} = 0.001\text{mSv}$$

(1 マイクロシーベルト) (千分の1 ミリシーベルト)

## 放射線測定データに関するお問い合わせ先

- ◆空間放射線量率に関すること  
放射能対策課 電話025-282-1697
- ◆県立学校の空間放射線量率に関すること  
保健体育課 電話025-280-5622
- ◆私立学校の空間放射線量率に関すること  
文書私学課 電話025-280-5020
- ◆降下物の検査結果に関すること  
放射能対策課 電話025-282-1697
- ◆土壌の検査結果に関すること  
(一般環境)放射能対策課 電話025-282-1697  
(農地)農産園芸課 電話025-280-5809
- ◆海底土・河川底質の検査に関すること  
放射能対策課 電話025-282-1697
- ◆海水浴場の検査結果に関すること  
環境対策課 電話025-280-5157
- ◆河川(水道原水)、水道水の検査結果に関すること  
生活衛生課 電話025-280-5208
- ◆野菜、乳、食肉等の調査結果に関すること  
生活衛生課 電話025-280-5205
- ◆穀類の検査結果に関すること  
(流通前の玄米など)農産園芸課 電話025-280-5809  
(流通している精米)消費者行政課 電話025-280-5464  
食品・流通課 電話025-280-5743
- ◆畜産物・牛全頭検査に関すること  
畜産課 電話025-280-5307
- ◆野生鳥獣の肉の検査結果に関すること  
環境企画課 電話025-280-5691
- ◆日常食の検査に関すること  
放射能対策課 電話025-282-1697
- ◆給食の検査に関すること  
(県立学校) 保健体育課 電話025-280-5623  
(児童福祉施設) 障害福祉課 電話025-280-5210  
児童家庭課 電話025-280-5926
- ◆持ち込み食材の検査に関すること  
消費者行政課 電話025-280-5464
- ◆母乳の調査結果に関すること  
健康対策課 電話025-280-5197
- ◆浄水場汚泥の検査結果に関すること  
生活衛生課 電話025-280-5208
- ◆下水道汚泥の検査結果に関すること  
下水道課 電話025-280-5858
- ◆焼却灰等の検査結果に関すること  
廃棄物対策課 電話025-280-5177
- ◆発電所周辺監視調査等の検査結果に関すること  
放射能対策課 電話025-282-1697

福島第一原子力発電所事故に伴う  
新潟県内の放射線等の監視結果  
(2012年度版)

2011年 6月14日 Ver. 1.1 発行  
2011年 7月13日 Ver. 1.2 発行  
2011年 9月27日 Ver. 2 発行  
2012年 4月 1日2011年度版 発行  
2012年10月16日2012年度上半期版 発行  
2013年 3月 日2012年度版 発行

発行 新潟県防災局

〒950-8570

新潟市中央区新光町4番地1  
電話 025-282-1697